

社会福祉法人 善光会
令和3年度 事業報告書

目次

第一章	法人全体事業報告	1
第二章	特別養護老人ホーム フロース東糀谷	
Ⅰ.	特別養護老人ホーム フロース東糀谷(介護老人福祉施設)	4
Ⅱ.	ショートステイ フロース東糀谷(短期入所生活介護)	6
Ⅲ.	老人デイサービスセンター フロース東糀谷(地域密着型通所介護)	8
Ⅳ.	デイサービスセンター フロース東糀谷(認知症対応型通所介護)	10
第三章	介護老人保健施設 アクア東糀谷	
Ⅰ.	介護老人保健施設 アクア東糀谷(介護老人保健施設)	12
Ⅱ.	介護老人保健施設 アクア東糀谷(短期入所療養介護)	14
Ⅲ.	介護老人保健施設 アクア東糀谷(通所リハビリテーション)	15
第四章	障害者支援施設 アミークス東糀谷	
Ⅰ.	障害者支援施設 アミークス東糀谷(施設入所支援/生活介護)	16
Ⅱ.	障害者支援施設 アミークス東糀谷(短期入所)	18
Ⅲ.	障害者支援施設 アミークス東糀谷(生活介護/通所)	20
第五章	特別養護老人ホーム バタフライヒル大森南	
Ⅰ.	特別養護老人ホーム バタフライヒル大森南(介護老人福祉施設)	22
Ⅱ.	ショートステイ バタフライヒル大森南(短期入所生活介護)	24
第六章	特別養護老人ホーム バタフライヒル細田	
Ⅰ.	特別養護老人ホーム バタフライヒル細田(介護老人福祉施設)	26
Ⅱ.	ショートステイ バタフライヒル細田(短期入所生活介護)	29
第七章	認知症対応型共同生活介護事業 フラクタルビレッジ	
Ⅰ.	フラクタルビレッジ西六郷(認知症対応型共同生活介護)	32
Ⅱ.	フラクタルビレッジ羽田(認知症対応型共同生活介護)	33
Ⅲ.	フラクタルビレッジ大森南(認知症対応型共同生活介護)	34
第八章	ケアサポートセンター リンクス羽田(居宅介護支援)	35
第九章	サンタフェ総合研究所(福祉事業者等への経営支援事業他)	36
別紙1	施設別年間行事実施報告書	巻末
別紙2	年間職員研修及び職員会議実施報告書	巻末

第一章 法人全体事業報告

1. 法人事業の理念

- (1) オペレーションの模範となる
- (2) 業界の行く末を担う先導者になる

2. ビジョン

- (1) 諦めない介護
- (2) 先端技術と科学的方法を用いたオペレーション
- (3) 革新的チャレンジによる安定経営基盤
- (4) 創造性とチームワーク

3. 令和3年度の経営方針

“介護品質向上とオペレーションの効率化活動の展開”

“事業継続計画の実施によるお客様への快適環境の継続的な提供”

令和3年度は、スマート介護士関連の人材育成プログラムと、スマート介護プラットフォーム（以下「SCOP」）を一層拡充させるとともに、介護福祉業界に対して介護品質向上とオペレーション効率化への意識啓発を行ってまいりました。併せて、これら、スマート介護士及び SCOP 事業が国の介護保険事業を支える経営基盤の一つとなるための活動に注力してまいりました。

世の中が新型コロナウイルス感染症により、未曾有の危機に直面しましたが、実行してまいりました「スマート介護」が、有事の際にとても有力な方法であることがわかってきております。感染症の影響も相まって、省力化、省人化されたオペレーションの注目度が更に高まっています。

スマート介護士については、集合試験形式をとっていたため、令和3年12月の試験より CBT 化を導入することができました。このことにより、集合試験では参加が難しかった方の参加が可能になり、幅広い方への参加を促すことができるようになり、受験者数も増加しました。

事業継続計画（BCP）については、新型コロナウイルス感染症予防を含めた内容を盛り込み、法人内での計画実行に向けて取り組んでまいりました。令和3年4月より改正された介護保険法でも事業者の BCP 策定が義務化されたため、定期的に見直しを行い、常に実行可能な計画としていくようにブラッシュアップを図りました。

介護品質向上においては、昨年度に引き続き独自で構築したサービス品質評価フレームワークの利用を進め、介護アウトカム（介護サービスの成果）を可視化し測定することで、定量的なデータに基づいた効果あるサービスの効率的な提供に努めました。

サービス提供（オペレーション）効率の向上においては、SCOP 及び関連するアプリケーションの利用を進め、経営効率の向上や職員の負担軽減を図りました。また、国内最先端の福祉施設として、介護ロボット機器の活用による効率化に不可欠な「連続的かつ柔軟なオペレーション創造」にかかるノウハウを、福祉業界の発展のために広く提供することに努めました。

さらに、介護労働市場の人材不足の深刻化に対して、国籍や年齢に問わずに様々な人材の採用を進め、多様な個性が組織の成長を加速化させるダイバーシティ環境を構築し、より一層一人一人の職員が働きやすい組織とすることで、職員の長期定着化を図りました。

(1) ガバナンス体制

- ① 予実管理において各費目とその内訳と、施設や部門とのリンケージを確立させ、責任所在を明確化することで経営意識の醸成を図りました。
- ② 収益管理において事業別に収益予実差異を細分化し、継続的に差異発生原因を把握できる実績管理体制を構築しました。
- ③ 新型コロナウイルス感染症に伴う効果検証を行いながら、コスト対効果がでるよう取り組んでまいりました。

(2) 経営戦略

- ① 同一もしくは、近隣地域にて複数種類の事業を展開している強みを活かし、事業間シナジーを通じてお客様の状態やその変化に応じた包括的サービス提供体制を強化しました。具体的には、稼働率が法人内で比較的低稼働であった介護老人保健施設の事業を今まで以上に利用者から選ばれるよう稼働率の向上に務めました。
- ② サンタフェ総合研究所において、スマート介護士資格の更なる拡充と、SCOP の開発を進め、介護ロボット機器を用いた介護オペレーションをより発展させました。コロナ禍においては、WEB での見学会や説明会を導入し、各プロダクトの展開を滞りなく進めてまいりました。
- ③ 経営基盤強化を目的に、サービス品質管理プラットフォームの開発やオペレーション効率向上に必要な能力定義等を行いました。

(3) マーケティング戦略

- ① コロナ禍において外出等の機会が失われてしまったものの、他企業と連携し、室内でも楽しめるコンテンツの充実を図りました。
- ② お客様の嗜好に合わせた多様な経験の場を提供するために、積極的に地域資源を活用したサービス設計を図りました。
- ③ 地域福祉を担うべき存在である社会福祉法人としての役割に鑑み、地域との連携が分断されつつある状況においても、積極的情報発信に務めました。
- ④ 事業展開地域のコミュニティ機能を維持・向上すべく、より親しみやすい空間づくりに取り組みました。

(4) 財務戦略

- ① 水道光熱費、消耗品、食材や飲料、各種業務委託契約に対する抜本的な見直しを行い、更なるコストカットを図りました。
- ② 設備や車両等においてもリース転換を含めた、資産の流動化を検討し、運営コストの圧縮を図りました。

(5) オペレーション戦略

- ① 多くの最新の介護機器等を試験導入することで培ってきた経験を活かし、最新テクノロジーを活用した業務効率の高いオペレーションモデル構築を推進しました。
- ② 各種業務工程に SCOP に関連した独自開発のアプリケーション等を導入することで、効率化を進めました。
- ③ 事業毎に異なる環境とその変化に柔軟に対応すべく、施設の特性を活かしたサービス提供体制を開発・再構築しました。

(6) 人事戦略

- ① 明確な評価基準を基にしたキャリアパスを引き続き活用し、職員の自発的な能力開発を促す職場作りに取り組みました。
- ② 職員が自発的に学習し、成長できる能力開発システムを構築し導入しました。チーム制の勉強会プログラムを導入し、互いに高めあえる組織として更なる研鑽に励みました。
- ③ 価値観が多様化する中、また福祉人材の需給状況が悪化する中、多様な職員が活躍できる職場の創出を目的に、シニア世代や外国人従業員が働きやすい環境整備をいたしました。
- ④ 採用環境が悪化する中、従来の採用広告出稿や人材紹介等の施策にとどまらず、経営資源を集中的に投下し、積極的に新たな独自施策を企画立案、実施しました。

(7) リスクマネジメント対策

- ① 経済の不確実性が高まる環境下で安定的にサービス提供できるよう、物価上昇に耐えうる各種備品・消耗品の調達ルートの整備に取り組みました。
- ② 自然災害の発生時等、いかなる状況においても安定的にサービスを提供できるよう、各種災害対策訓練を継続的に実施するとともに、基準期間二倍の運転資金の確保と食料備蓄や災害対策用品の管理徹底をいたしました。
- ③ 感染症やケガを含む介護事故の事例を個別的・統計的に分析し、施策立案、実施、評価のPDCA サイクルを回すことで予防能力を強化しました。
- ④ 新型コロナウイルス感染症に対しては、新型コロナウイルス感染症対応マニュアルの見直しを行いながら、法人内で感染者を出さないよう尽力してきました。

(8) R&D戦略

- ① 最先端介護施設としての使命を果たすべく、業務効率化を目的として、特別養護老人ホーム バタフライヒル細田と特別養護老人ホーム フロース東糀谷の指定ユニットにおいて、集中的に先進的な介護ロボット等を導入する「ハイブリッド特養プロジェクト」について、対象フロアを一層拡大いたしました。
- ② 「ハイブリッド特養プロジェクト」で優れた効果が認められた介護ロボットについて、他の事業所も含め、導入範囲を拡大しました。
- ③ 先端テクノロジーを駆使して高効率な介護サービスを提供するための施設オペレーションにかかる技術を形式知化した、介護資格「スマート介護士」の更なる拡充をいたしました。

(9) コミュニケーション戦略

- ① コロナ禍において、地域とのコミュニケーションについては限られてしまったものの、法人の活動に関して積極的な情報発信を実施いたしました。
- ② WEB 面会の仕組みを導入した他、コロナ禍であっても積極的に安全にご家族様との面会ができるようにするなど、非対面でのコミュニケーションのあり方について検討及び実施をいたしました。
- ③ 地域との連携においても、オンラインで実施できるよう地域と協議を図ってまいりました。

第二章 特別養護老人ホーム フロース東糀谷

I. 特別養護老人ホーム フロース東糀谷 (指定介護老人福祉施設)

1. フロース東糀谷としての取り組み

(1) 諦めない介護の実践

最期まで、その人らしく生きる人生を送っていただくため、ご本人様、ご家族様、職員が一丸となり、フロース東糀谷の介護指針に沿い「あきらめない介護」を実践し、その人らしい人生プランを実現できるサービス提供を目指しました。生活の中で当たり前四季と1日の時を感じることでできる居場所作りとケアサービスの提供に努めております。

自立支援に向けては、独自のアウトカムスケールを活用し、定量的に評価できる仕組みで分析を行い、お客様の自立支援向上を目指しました。一人ひとりの「できること」に着目し、お客様の個性を考慮したケアサービスが提供できるように多職種と連携して活用を行っております。

WEB ツールについては、使用しながら他者との交流や外の環境に触れることができるように新たな方法を模索しながら実践に努めました。日常では、畑を活用して野菜や植物を育て、五感を使い四季を感じるができる環境の提供、夢プランの実施も積極的に進め、お客様の満足度の向上に努めました。

コロナ禍により、対面でのご面会は制限をしておりましたが、WEB 面会やリモートで参加できるイベント企画も行いながら、お客様とご家族様の日々の繋がりを作れるように新たな取り組みにも挑戦しました。

お看取り介護では、15名の方をお看取りいたしました。ご本人様、ご家族様が望む最期を迎えられるように、個々に見合ったご提案やご要望を実現できるお看取り介護を多職種と連携し、実施しております。コロナ禍においても、ご家族様との最期の時を大切に、支援に努めました。

(2) 安定した財務基盤の確立

質の高いサービスを継続提供し続ける為に、各委員会を中心に、様々な取り組みを実践してまいりました。特に、お客様健康向上委員会を中心に、各お客様の疾病分析、個々の状態に合った疾病の発症予防の実践を行いました。また、ICTを用いたケアにより、適切なケアの実施、病気の早期発見に努め、疾病や事故による入院予防に努めました。さらに、新型コロナウイルス感染症防止に合わせ、オンライン診療を取り入れ、早期対応、外部受診の削減に努めました。年間を通し入院抑制に繋がる結果となり、目標稼働率も達成いたしました。

(3) 最先端技術の更なる促進

ハイブリッド特養プロジェクトとして、モデルフロア・ユニットを構築し、最先端技術の本格導入に向けた現場レベルでの運用を実施してまいりました。実証事業にも多く参画し、様々な最先端技術の導入を行い、さらに導入フロア、ユニットを広げ、施設全体での実用化を目指しました。

また、柔軟性と創造性を併せ持つ介護士育成のため、スマート介護士資格取得に取り組みました。資格保有率の向上と資格取得後のフォローアップ体制も整え、引き続き、施設全体で業務効率化・お客様へのサービス品質向上に努めてまいります。

(4) 日本一働きがいのある施設像の構築

職員の主体的な施設運営参加を促し、あるべき施設像を追求いたしました。各種委員会に全職員が属し、現場リーダーを中心に運用いたしました。個々のスキルや得意分野を活かせる場を作ることにより、やりがいや達成感を感じ、個々の成長と主体性を醸成しました。

主体的に提案された事象がオペレーションとして機能するようボトムアップを図りました。個々の職員の自己実現に向けて、目標設定や評価の中で成長を実感できる体制を構築しました。

2. 施設行事

別紙1のとおり

3. 職員会議・研修

別紙2のとおり

Ⅱ. ショートステイ フロース東糀谷 (短期入所生活介護)

1. フロース東糀谷としての取り組み

(1) あきらめない介護の実践

在宅生活を継続できるように「できること」を日常に取り入れて、その人らしい生活が当たり前に行えるように、ご本人様、ご家族様、職員が一丸となりあきらめない介護の実践に努めました。また、この場所が人生を楽しむため選択できる場所となるように皆様の居場所作りとケアサービスに努めております。

生活の中で四季と1日の時を感じていただける居場所づくりとケアサービスの提供に努めました。

(2) 継続した在宅生活が実現できるサービスの創出

施設サービスを利用することによって科学的根拠に基づいたレコメンドレポートを提供し、在宅生活を継続して営んでいただけるよう取り組みました。

睡眠状態の可視化、お客様の記録情報及び生体情報を基に、在宅での生活介入・助言ができるレコメンドレポートの提供作りを進めることができました。その中で、アセスメント力の強化、職員のケアの質の向上、ご家族様との関係の構築にも繋がっております。

(3) 個々に応じた宿泊プランとおもてなし

アセスメントシートを作成し、個別ケアの充実に努めました。より詳細な情報と個々のニーズを確認し、個々に見合ったプランの作成を目指しております。また、個々の要望にお応えできるように「リクエストプラン」を導入しております。

コロナ禍によりできることは限られましたが、感染症対策を徹底しながら、お客様にお楽しみいただける工夫を行い、満足度向上に努めました。

(4) 認知症予防、認知症進行防止のケアサービス

高齢者ケアメゾット「ユマニチュード」の学習機会を設け、チームで取り組んでおります。それぞれのお客様の認知症の症状について情報共有を行い、ケアの検討、統一を行いました。認知症ケアの課題解決も行えるように、更なる認知症ケアのスペシャリストの育成に努めます。

(5) 最先端技術の更なる促進

眠りスキャンを効果的に導入することでオペレーションを柔軟に見直し、お客様へのサービス品質向上に努めました。介護アウトカム創出のため、SCOPの活用、また適切なケア記録やアセスメント力の強化に努めました。柔軟性と創造性を併せ持つ介護士育成のため、スマート介護士資格取得に取り組みました。取得後のフォローアップ体制も整え、引き続き業務効率化・お客様へのサービス品質向上に努めてまいります

(6) 安定した財務基盤の確立

より多くのお客様にご利用いただくために、入所施設と連携を図り、空床利用も積極的に活用しました。また、看護職員等の各専門職とも連携を図り、重度要介護者、医療依存度の高いお客様の受け入れや、居宅支援事業所とも連携し、緊急のご利用の方も受け入れられる体制を整えました。

(7) 日本一働きがいのある施設像の構築

職員の主体的な施設運営を促し、あるべき施設像を追求しました。それぞれが役割を持ち、やりがいや達成感を感じ、主体性を醸成いたしました。各ミーティングにて、それぞれが発言できる環境や学習の場を設け、それぞれのスキルアップと組織の成長を目指しております。

各職員においては、年間の目標設定を行い個々のスキルアップに努めました。目標管理には、各リーダーがフォローアップを行い、個々のレベルに応じた育成に努めました。

(8) ご家族様と居宅支援事業所との連携

ご利用期間中のサービス提供状況や生活状態をご家族様、担当ケアマネージャーと共有しております。コロナ禍により、WEB ツールも用いながら、ご意向に沿った連携方法を提案し、スムーズな連携に努めました。また、ケアの利用中の気づきや変化を共有することで、個々の適切なケアへの支援に繋がるよう努めました。施設での生活のみならず、在宅生活へのアプローチができるように、積極的な連携を図ってまいります。

2. 施設行事

別紙1のとおり

3. 職員会議・研修

別紙2のとおり

Ⅲ. 老人デイサービスセンター フロース東糀谷 (地域密着型通所介護)

1. フロース東糀谷としての取り組み

(1) 継続した在宅生活が実現できるサービスの創出

LIFE をツールに管理栄養士とお客様の栄養状態について共有し、適切な食事の形態や摂取方法・栄養状態の維持改善に努めることができました。口腔状態や栄養状態評価について、定期的にご本人ご家族、担当ケアマネージャーへ情報を共有し、介護サービス事業者全体での関わりにも努めました。

(2) 能力に応じた自立した活動の取り組み 菜園活動、ガーデニングを実施しました。定期的に屋外に出て、外の季節を感じてもらいながら、適度な運動も行うことができました。

レクリエーションや食のイベントは、年間計画に基づき実施しております。コロナ禍でも安全に楽しく行える取組を計画することができ、心身機能の維持向上に努めることができました。外出は感染対策上控えましたが、WEB ツール等を用いて幅広いレクリエーションの提供に努めました。

(3) 選択制の充実

アクティビティの充実を図り、選択性を取り入れることでお客様の多様化したニーズに応えることを目指しました。

定期的なミーティングを開催し、年間計画に基づいたレクリエーションの練度の向上に努め、選択的な活動については毎月選択食を開催しました。

運動は機能訓練指導員が中心となってプログラム作成、季節ごとのイベントに絡めた運動を計画実施し、季節感のある運動を実施することができました。

創作、調理レクリエーションも、別紙年間計画に基づき実施することができました。

(4) 在宅生活を支えるサービスの創出

【生活の支援】

看護師による口腔状態のアセスメント、管理栄養士による栄養アセスメントを実施し、低栄養予防に努めました。定期的な食事提供が必要なお客様へ、事業所で調理したお弁当の提供を案内し、定期的な購入に至っております。

自宅および生活課題を抱えている方には個別機能訓練の提案を行い、個別の訓練プログラムを立案・実施することができました。

【居宅支援事業所との連携】

居宅支援事業所へ毎月の活動報告を行うとともに、適宜必要なサービスの提案を行っております。

【地域・行政との連携】

運営推進会議を通じて活動報告を行うとともに、地域に住まう高齢者の方が安心して暮らすことができる街づくりを目指しております。

コロナ禍において新たな体制、連携を整えていきます。

(5) 地域共生社会への取り組み

コロナ禍により、進めることができませんでしたが、今後は新しい地域創世社会の形を提案していきながら取り組んでまいります。

(6) サービスの質の向上

年間研修計画に基づき職員研修を実施しております。認知症研修の他、個別に認知症介護実践者研修に参加しました。

(7) 効率的な運営

既存業務の効率化と改善について、適宜職員間で話し合う時間を設け、オペレーションの効率化に努めることができました。

実証実験の実施、メーカーや他事業所のノウハウを取り入れる視点で、実験への参加に努めました。

2. 施設行事

別紙1のとおり

3. 職員会議・研修

別紙2のとおり

IV. デイサービスセンター フロース東糀谷 (認知症対応型通所介護)

1. フロース東糀谷としての取り組み

(1) 継続した在宅生活を実現できるサービスの創出

在宅生活を継続して営んでいただけるように、お客様・ご家族様の積極的な支援を行いました。要介護状態の予防、ADLの維持向上、自立支援、社会保障費の抑制に繋がる活動になるよう支援いたしました。

(2) 認知症ケアの取り組み

余暇活動に、菜園活動や創作等の体験型のアトラクト、生活リハビリを取り入れております。生活リハビリはお客様が普段自宅でも行なっている家事作業（洗濯物たたみ、洗濯物干し、テーブル拭き、食器拭き、掃き掃除など）を中心に行ない、在宅生活の継続を意識した取り組みを行ないました。

各活動に関しても五感を刺激し、人間らしく生きる人生を諦めないという考え方のもと認知症の根治、認知症による周辺症状の緩和を目指し、認知症ケアの確立を目指しました。

また、お客様とともに昔を思い出していただけるようなメニューでの昼食作り（調理レクリエーション）を実施しています。

(3) 選択制の充実

アクティビティの充実を図り、選択制を取り入れることでお客様の多様化したニーズに応えることを目指しました。運動、創作、個別のプログラムの内容も選択できるように内容の充実を図りました。

個別プログラムでは、日常動作訓練を取り入れ、在宅生活への支援を行いました。

(4) 在宅生活を支えるサービスの創出

一人暮らしや高齢者世帯のため、食事作りや買い物が困難であり、定期的な食事提供が必要なお客様へ、管理栄養士監修の栄養バランスのとれたお弁当の提供を行っております。

また、LIFEを用いて管理栄養士とともにお客様の口腔・栄養状態についてアセスメント、モニタリングを実施し、栄養状態の維持・改善に努めています。

新型コロナウイルス感染症の影響により管理栄養士による昼食時間帯のラウンドが予定通り実施できず、状況については都度社内連絡ツールや内線を用いて共有を図るよう努めました。

(5) お客様・ご家族様への支援

認知症対応型通所介護事業所とご家族様との緊密な関係を築き、協働でお客様の認知症介護を目指しました。居宅訪問やアセスメントツールを活用し、生活機能維持を図りました。また、ご家族様の負担軽減・孤独感を解消できるよう努めました。

(6) 地域共生社会への取り組み

保育所との交流会を実施し、お客様が地域の方と交流する機会の確保に努めました。

また、依頼のあった企業からの共同実証に積極的に参加し、お客様の新たな取り組みに対しての挑戦機会の提供、福祉業界改革の手助けとなるように努めました。

(7) 効率的な運営

業務の効率化や改善について定例ミーティング等で話し合う機会を設け、オペレーションの効率化について職員の意識を高めることに努めました。

実証実験への参加、他事業所のノウハウも参考にしながら業務の見直しも行ないました。

2. 施設行事

別紙1のとおり

3. 職員会議・研修

別紙2のとおり

第三章 介護老人保健施設 アクア東糀谷

I. 介護老人保健施設 アクア東糀谷 (介護老人保健施設)

1. アクア東糀谷としての取り組み

(1) 生きがい（やりがい）につながる生活リハビリの構築

お客様が人間らしく生きる人生を諦めないために、理学療法士等によるリハビリテーションだけではなく、日常生活の中でもリハビリや体操を取り入れお客様のやる気を引き出せるよう努めました。

①生活の中で働く（リハビリ）ことでやりがいがもてる仕組み作り

- ・施設内で働く（リハビリ）場所を提供し、働いたことで施設内において使用できる対価を受け取り、その対価を使用できる仕組みをプロジェクトとして構築しました。
- ・上記のプロジェクトを実施する中で、適宜お客様の「できる能力」を評価し、どのような仕事（リハビリ）が必要か一人一人のお客様について検討しました。身体的側面だけでなく精神面における内容も評価項目として個々に設定をしました。
- ・お客様が自ら働く意欲がもてるように理学療法士と連携を図り仕事の内容を設定しました。

②在宅復帰へのアプローチの充実を図る

- ・在宅復帰を目指されているお客様へは入所の前後に、職員がご自宅の環境を確認させていただきました。退所の前後には、今後もご自宅で安全で安心した生活が送れるように動作の確認やご家族様へ動作指導もさせていただきました。必要に応じて介護職から直接ご家族様に施設での生活の様子をお伝えし、助言や情報提供に努めました。
- ・施設と在宅では生活環境が異なるということを前提に、お客様の生活における課題を洗い出し、課題に対して改善できるよう各専門職が協力しながら支援していきました。

③オンラインを活用した取り組みの充実を図る

- ・施設内とスーパーマーケットをオンラインで繋いだ買い物レクを行いました。陳列棚に並んだ商品を映像越しにお客様が選ばれ、施設内にいながら買い物を楽しんでいただきました。
- ・外部研修におけるオンライン研修を有効活用し、職員のスキルアップを図りました。

(2) 理学療法士等によるリハビリテーションの充実

- ・科学的根拠のあるリハビリテーションを行いました。科学的根拠のある計画書、実施報告書の作成を行いご本人様やご家族様に情報を伝えていきました。
- ・理学療法士等による医療的なリハビリテーションだけではなく、介護職員が実施できる自主トレーニングメニューを毎月作成・更新し、日常的にリハビリを行えるよう努めました。
- ・余暇活動やレクリエーションにおいても、リハビリテーションの要素を組み込み、在宅復帰後に必要な能力が身に付くような内容を検討しました。
- ・管理栄養士と連携を図り、食事やおやつを作るといった調理リハビリテーションも行いました。

(3) 認知症ケアの確立に向けて

- ・認知症のお客様の症状が落ち着き、安定した生活の場が確保できるように適宜専門職も交え日々のケア内容の見直しを行いました。
- ・新入職員や未資格の介護職員を優先的に、東京都認知症基礎研修の受講を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大によって中止となり参加することが出来ませんでした。
- ・認知症ケア委員会の立ち上げには至りませんでした。ケアカンファレンスや日常的な他専門職間の連携により、入所されている認知症のお客様のケア方法について検討し、ケアの統一ができるようにチームとしてアプローチを実施しました。

(4) 稼働率向上に向けて

- ・入所単独 100 床での稼働率は 92.1%となりました。
- ・副施設長とケアマネージャーも入所問い合わせと見学対応を行い、相談員不在時にも問い合わせを逃さぬ体制を構築しました。
- ・新規顧客獲得に向けて、大田区内の事業所や病院をはじめ、港区や品川区といった近隣の区にある事業所や病院に営業を行いました。
- ・近隣の病院（牧田総合病院、牧田リハビリテーション病院、蒲田リハビリテーション病院、東京労災病院）には、MSW を通して随時ベッドの空き情報をお伝えしました。
- ・お客様の健康管理に関して、各専門職が連携を図り早期異変の発見、早期対処により入院に起因する退所者を最小限に留めました。
- ・入院を抑制するために、入院の原因となっている誤嚥性肺炎、尿路感染、脱水症について、社内職員研修の充実、積極的な外部研修への参加を行いました。
- ・4 人部屋の長期入居者に対して在宅復帰や退所勧告を行いました。
在宅復帰率は、令和 2 年度 13.7%から令和 3 年度 19.7%とできました。

2. 施設行事

別紙 1 のとおり

3. 職員会議・研修

別紙 2 のとおり

Ⅱ. 介護老人保健施設 アクア東糀谷 (短期入所療養介護)

1. アクア東糀谷としての取り組み

(1) お客様のできる能力の向上を目指す

- お客様の「できる能力・できない能力」を、理学療法士等が FIM を参考にした独自の評価表を用いて評価しました。また、ご自宅での生活状況を把握するため、フェイスシートを作成しています。
- 2 週間以上のご利用を毎月行ってもらえるようにご家族と居宅ケアマネージャーにお声掛けし、理学療法士等が評価し、課題とした能力の向上に特化したリハビリテーションを実施しています。
- 初日と最終日に能力測定を行い、どの程度変化があったかをご家族様へ報告しました。

(2) 在宅でのリハビリ方法の提案

- 在宅生活に戻った後でも継続して「できる能力」が維持できるように、在宅用のリハビリプログラム（在宅版）を作成し、退所時にご家族様へ提案しました。
- 担当のケアマネージャーにもリハビリプログラム（在宅版）の共有を図り、在宅でのサービスに活かせるようにしています。
- サービス担当者会議に理学療法士等も参加し、在宅サービスの職員と連携を図りました。

2. 施設行事

別紙 1 のとおり

3. 職員会議・研修

別紙 2 のとおり

Ⅲ. 介護老人保健施設 アクア東糀谷 (通所リハビリテーション)

1. 通所リハビリテーションアクア東糀谷としての取り組み

(1) お客様の身体機能が向上し、できる能力の向上を目指す

- ・お客様の身体状況は日々のリハビリ内で確認をし、生活環境については必要な時に適宜訪問し確認をしました。
- ・お客様のサービス担当者会議にリハビリ職員や介護職員が参加し、他のサービス提供事業者と利用中の状況を共有しました。また、照会や報告書にて状況の共有もしました。
- ・在宅介護での課題がある際は、課題に対しての対応策などをお客様・ご家族様に提案しました。連絡帳を活用し、必要に応じて送迎時に口頭で情報交換や共有を行い、課題を解決できるように支援しました。

(2) 独自のリハビリテーション（アクアフィット）メソッドの確立

- ・お客様の身体機能の評価などを、科学的介護情報システム（LIFE）の項目に基づき評価を行い、リハビリテーション計画書の作成を行いました。また、歩行バランスを評価する AYUMiEYE を活用して歩行状態を定期的に測定・評価し、適宜報告書を作成しお渡ししました。測定後には利用者様に身体状況の説明も行いました。
- ・理学療法士等による医療的なリハビリテーションだけでなく、日常の生活行為における生活リハビリの強化を図りました。介護職員と連携し、トイレ動作や衣類の着脱動作の指導を行い、ご自身でできることは行っていただけるよう努めました。
- ・利用時のリハビリ状況について月に 1 回報告書を作成し、ご家族様にお渡ししました。お客様自身とご家族様の要望を把握し、疑問点も解消できるよう回答を行いました。
- ・リハビリ職員が不在でも実施できるリハビリプログラムを作成しました。報告書に自主練習を記載し、必要な方には個別で自主練習表をお渡ししました。不明点については個別リハビリ時に指導も行いました。

2. 施設行事

別紙 1 のとおり

3. 職員会議・研修

別紙 2 のとおり

第 四 章 障害者支援施設 アミークス東糀谷

I. 障害者支援施設 アミークス東糀谷 (施設入所支援・生活介護)

1. 運営

お客様のニーズを把握し、施設個別支援計画に基づいたうえで、お客様の立場にたった支援を行ないました。お客様が自分らしい生活、希望される生活を送れるようお客様の意思及び人権を尊重し、サービスの質の向上に努めました。

コロナ禍においても、お客様に寄り添ったより良いサービスの提供に向け、諦めない介護を実践しました。

○サービス

(1) 最先端技術の導入

- ・記録システムや職員連携強化のインカムなどの活用により、業務効率化を図り、直接処遇の時間を増加することができました。一方で、新たな介護ロボットの導入は行えませんでした。
- ・移乗用のリフト 2 台を活用し、お客様の安全に配慮するとともに職員の負担軽減を行ないました。

(2) 生活の充実

- ・新型コロナウイルス感染症の対策から、入所フロアでの日中活動を年間通して行ないました。
- ・季節に合わせて、行事イベントを行なうことでお客様に季節を感じていただけました。
- ・お客様個々の支援計画に基づき、ニーズに即した支援を提供し、お客様ご本人のご意見、ご要望については、職員ミーティングを開催し、随時検討を行ない、定期的な見直しを行ないました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響から対面での面会を制限しましたが、web での面会を実施しました。

(3) 食事の充実

- ・年間を通して、旬の食材を使用した季節を感じる食事提供に取り組みました。
- ・調理アトラクトをユニット毎に行ない、普段にはない食事、おやつを提供することができました。

(4) 権利擁護の徹底

- ・権利擁護委員会を隔月 1 回開催し、継続的な虐待防止、身体拘束廃止、苦情解決等のお客様の権利擁護を中心とした「障害者の身体拘束防止」、「障害者の虐待防止」に取り組むことができました。
- ・身体拘束ゼロに向けた取り組みとして、勉強会を実施し、身体拘束に対する知識向上に努めることができました。
- ・虐待防止の取り組みとしては、年 2 回虐待防止自己点検シートを活用することにより、虐待防止について職員の意識を高めることができました。

(5) 感染症対策・予防の徹底

- ・新型コロナウイルス感染症の感染が発生しましたが、ゾーニング等の感染症対策により、施設全体への感染拡大を防ぐことができました。

- ・感染症委員会を中心に予防対策が浸透され、また感染症に対する定期検査を徹底したことにより、感染症自体の発生を抑制できました。
- ・感染症予防に関する研修を実施し、職員個々の意識の向上に取り組みました。

(6) 社会性の確保

- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、あらゆるイベントが中止となり、地域との交流の機会を持つことができませんでした。
- ・地域の動き等をお客様に伝えることで、意識的なつながりの継続は図れました。

2. 組織管理

(1) 従業者の構成、職務

- ・職員体制、またその職務についても年間を通して遵守しました。

(2) 研修等

- ・オンライン研修の導入により、様々な障害特性について学ぶ機会を職員に提供しました。また年間計画に沿って、研修を進めることができました。
- ・職員との面談を定期的に行ない、職員個々が自身の感じたことを提案ができるコミュニケーションの機会を設けることができました。
- ・職員同士でも意見交換を行なえる会議の開催も行ないました。
- ・意見や提案を施設運営に反映するように取り組み、職員が能動的にサービス品質の向上に寄与するよう取り組みました。

3. 安全管理

- ・事故防止委員会としてお客様の支援方法の見直しを行ない、事故リスクが高い場所や危険と感ずる移乗については、リフトを使用しての移乗や2名体制での実施に変更するなど、お客様の安全を優先したオペレーションに変更しました。
- ・事故発生後には、リスクマネジメント委員会を中心としたカンファレンスを実施し、原因の究明や再発防止策を検討しました。

4. 防火・防災管理

- ・建物の防火防災計画に則り、お客様を交えた防火防災訓練を行ない、お客様と職員への防火防災への意識が高まる取り組みを行ないました。

5. 施設行事

別紙1のとおり

6. 職員会議・研修

別紙2のとおり

Ⅱ. 障害者支援施設 アミークス東糞谷 (短期入所)

1. 運営

短期間の入所を必要とするお客様に対し、できる限り在宅に近い環境の中で、ご家族様、関係機関との連携を図り、支援を行ないました。また、地域での生活を継続できるよう相談及び助言などの支援を行ないました。

○地域共生社会の実現

- ・地域での生活を継続できるよう、お客様、ご家族様から求められたサービスの提供を行ないました。その際には、各管轄行政、各事業者と連携し、必要な情報の共有を行ないました。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底し、安心してご利用いただける環境を提供できました。

○サービス

(1) 最先端技術の導入

- ・記録システムや職員連携強化のインカムなどの活用により、業務効率化を図り、直接処遇の時間を増加することができました。一方で、新たな介護ロボットの導入は行いませんでした。
- ・移乗用のリフト 2 台を活用し、お客様の安全に配慮するとともに職員の負担軽減を行ないました。

(2) 生活の充実

- ・新型コロナウイルス感染症の対策から、入所フロアでの日中活動を年間通して行ないました。
- ・季節に合わせて、行事イベントを行なうことでお客様に季節を感じていただけました。
- ・お客様個々の支援計画に基づき、ニーズに即した支援を提供し、お客様ご本人のご意見、ご要望については、職員ミーティングを開催し、随時検討を行ない、定期的な見直しを行ないました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響から対面での面会を制限しましたが、web での面会を実施しました。

(3) 食事の充実

- ・年間を通して、旬の食材を使用した季節を感じる食事提供に取り組みました。
- ・調理アトラクトをユニット毎に行ない、普段にはない食事、おやつを提供することができました。

(4) 権利擁護の徹底

- ・権利擁護委員会を隔月 1 回開催し、継続的な虐待防止、身体拘束廃止、苦情解決等のお客様の権利擁護を中心とした「障害者の身体拘束防止」、「障害者の虐待防止」に取り組むことができました。
- ・身体拘束ゼロに向けた取り組みとして、勉強会を実施し、身体拘束に対する知識向上に努めることができました。
- ・虐待防止の取り組みとしては、年 2 回虐待防止自己点検シートを活用することにより、虐待防止について職員の意識を高めることができました。

(5) 感染症対策・予防の徹底

- ・新型コロナウイルス感染症の感染が発生しましたが、ゾーニング等の感染症対策により、施設全体への感染拡大を防ぐことができました。
- ・感染症委員会を中心に予防対策が浸透され、また感染症に対する定期検査を徹底したことにより、感染症自体の発生を抑制できました。
- ・感染症予防に関する研修を実施し、職員個々の意識の向上に取り組みました。

(6) 社会性の確保

- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、あらゆるイベントが中止となり、地域との交流の機会を持つことができませんでした。
- ・地域の動き等をお客様に伝えることで、意識的なつながりの継続は図れました。

2. 組織管理

(1) 従業者の構成、職務

- ・職員体制、またその職務についても年間を通して遵守しました。

(2) 研修等

- ・オンライン研修の導入により、様々な障害特性について学ぶ機会を職員に提供しました。また年間計画に沿って、研修を進めることができました。
- ・職員との面談を定期的に行ない、職員個々が自身の感じたことを提案ができるコミュニケーションの機会を設けることができました。
- ・職員同士でも意見交換を行なえる会議の開催も行ないました。
- ・意見や提案を施設運営に反映するように取り組み、職員が能動的にサービス品質の向上に寄与するよう取り組みました。

3. 安全管理

- ・事故防止委員会としてお客様の支援方法の見直しを行ない、事故リスクが高い場所や危険と感じる移乗については、リフトを使用しての移乗や2名体制での実施に変更するなど、お客様の安全を優先したオペレーションに変更しました。
- ・事故発生後には、リスクマネジメント委員会を中心としたカンファレンスを実施し、原因の究明や再発防止策を検討しました。

4. 防火・防災管理

- ・建物の防火防災計画に則り、お客様を交えた防火防災訓練を行ない、お客様と職員への防火・防災への意識が高まる取り組みを行ないました。

5. 施設行事

別紙1のとおり

6. 職員会議・研修

別紙2のとおり

Ⅲ. 障害者支援施設 アミークス東糞谷 (生活介護・通所)

1. 運営

お客様のニーズを把握し、施設個別支援計画に基づいたうえで、お客様の立場にたった支援を行ないました。在宅の生活、日々の生活に活かせるような生活の支援や日中活動リハビリテーションを行ないました。支援の内容については、ご家族様や行政担当者と連携し、ご家族様の介護負担が軽減できるように努めました。

また、地域での生活を継続できるよう相談及び助言などの支援を行ないました。

○地域共生社会の実現

- ・地域での生活を継続できるよう、お客様、ご家族様から求められたサービスの提供を行ないました。その際には、各管轄行政、各事業者と連携し、必要な情報の共有を行ないました。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底し、安心してご利用いただける環境を提供できました。

○サービス

(1) 最先端技術の導入

- ・記録システムや職員連携強化のインカムなどの活用により、業務効率化を図り、直接処遇の時間を増加することができました。一方で、新たな介護ロボットの導入は行えませんでした。
- ・移乗用のリフト 2 台を活用し、お客様の安全に配慮するとともに職員の負担軽減を行ないました。

(2) 生活の充実

- ・新型コロナウイルス感染症の対策から、入所フロアでの日中活動を年間通して行ないました。
- ・季節に合わせて、行事イベントを行なうことでお客様に季節を感じていただけました。
- ・お客様個々の支援計画に基づき、ニーズに即した支援を提供し、お客様ご本人のご意見、ご要望については、職員ミーティングを開催し、随時検討を行ない、定期的な見直しを行ないました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響から対面での面会を制限しましたが、web での面会を実施しました。

(3) 食事の充実

- ・年間を通して、旬の食材を使用した季節を感じる食事提供に取り組みました。
- ・調理アトラクトをユニット毎に行ない、普段にはない食事、おやつを提供することができました。

(4) 権利擁護の徹底

- ・権利擁護委員会を隔月 1 回開催し、継続的な虐待防止、身体拘束廃止、苦情解決等のお客様の権利擁護を中心とした「障害者の身体拘束防止」、「障害者の虐待防止」に取り組むことができました。
- ・身体拘束ゼロに向けた取り組みとして、勉強会を実施し、身体拘束に対する知識向上に努めることができました。
- ・虐待防止の取り組みとしては、年 2 回虐待防止自己点検シートを活用することにより、

虐待防止について職員の意識を高めることができました。

(5) 感染症対策・予防の徹底

- ・新型コロナウイルス感染症の感染が発生しましたが、ゾーニング等の感染症対策により、施設全体への感染拡大を防ぐことができました。
- ・感染症委員会を中心に予防対策が浸透され、また感染症に対する定期検査を徹底したことにより、感染症自体の発生を抑制できました。
- ・感染症予防に関する研修を実施し、職員個々の意識の向上に取り組みました。

(6) 社会性の確保

- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、あらゆるイベントが中止となり、地域との交流の機会を持つことができませんでした。
- ・地域の動き等をお客様に伝えることで、意識的なつながりの継続は図れました。

2. 組織管理

(1) 従業者の構成、職務

- ・職員体制、またその職務についても年間を通して遵守しました。

(2) 研修等

- ・オンライン研修の導入により、様々な障害特性について学ぶ機会を職員に提供しました。また年間計画に沿って、研修を進めることができました。
- ・職員との面談を定期的に行ない、職員個々が自身の感じたことを提案できるコミュニケーションの機会を設けることができました。
- ・職員同士でも意見交換を行なえる会議の開催も行ないました。
- ・意見や提案を施設運営に反映するように取り組み、職員が能動的にサービス品質の向上に寄与するよう取り組みました。

3. 安全管理

- ・事故防止委員会としてお客様の支援方法の見直しを行ない、事故リスクが高い場所や危険とを感じる移乗については、リフトを使用しての移乗や2名体制での実施に変更するなど、お客様の安全を優先したオペレーションに変更しました。
- ・事故発生後には、リスクマネジメント委員会を中心としたカンファレンスを実施し、原因の究明や再発防止策を検討しました。

4. 防火・防災管理

- ・建物の防火防災計画に則り、お客様を交えた防火防災訓練を行ない、お客様と職員への防火防災への意識が高まる取り組みを行ないました。

5. 施設行事

別紙1のとおり

6. 職員会議・研修

別紙2のとおり

第五章 特別養護老人ホーム バタフライ ヒル大森南

I. 特別養護老人ホーム バタフライ ヒル大森南 (指定介護老人福祉施設)

1. バタフライヒル大森南としての取り組み

(1) 次世代人材の育成と働き甲斐のある職場環境の醸成

社会や業界の外部環境に目を向けるため、全職員へ定期的な情報を回覧にて発信を継続しました。また、リーダー中心に業界の向かう方向性を理解し、課題解決を図っているよう研修や会議において広い視野になるよう指導管理に努めました。

研修については、コロナ禍においても対応が可能になるよう研修ツールを導入し様々な研修を受講できるようにしました。ただし、技術系の研修など不十分さを感じる部分もありますので、次年度の検討事項にしております。

各職員の育成の為に、年間 2 回の面談を通じて課題を明確にして目標を定めました。定めた目標に対する効果測定に課題を感じるため、次年度では各管理者やリーダーが配下職員の目標管理を的確にしていくための体制を構築します。また、定例会議や臨時会議の運用は円滑に行ってきましたが、課題となっていた参加職員による主体的な会議運用について改善はあったものの課題は残っている為、次年度も継続して取り組んでまいります。

委員会運営については、各委員会の主体性が向上し他委員会と連動して取り組みを創出するなど成果が出るようになってきました。多様な働き方の支援については、個々の状況に合わせて相談した上で勤務が継続できるよう柔軟な対応をすることが出来ました。

期首で取り組み目標にしていた振り返り OJT が思うように進まなかったため、次年度では実行する体制を再構築して進めてまいります。

(2) 介護サービスの充実

看取り介護については年度内で 10 件実施しております。看取り介護サービスの総括としては、問題なく円滑にサービスを提供することが出来ました。今後の課題としては、サービスに独自性を持たせてバタフライヒル大森南ならではの看取り介護サービスを構築していくことで、そのためには関わる職員のレベルや意識の底上げ、主体性が必要になってくるため、次年度の研修やサービス提供体制の再構築を図ってまいります。

ユニットケアについては 2 名研修を受講しておりますが、コロナの影響で実地研修に参加することが出来ませんでした。ユニットケアにおいては、2 階をモデルユニットとして LC 委員会を中心に取り組みを創出し実施してきました。次年度では成果を踏まえ施設全体で実施していく取り組みを選定し、実行していきます。

また、地域資源の活用に関しては再開が出来ていない為、コロナ禍においても、次年度については工夫してできるところから実行してまいります。

(3) 最先端技術の導入

介護ロボット導入推進検討委員会を中心に既存機器の活用の推進、新規導入機器の検討、現場における課題解決のための検討を進めてきました。期首で予定していた眠り SCAN の全床導入を進めてきましたが、施設整備の修繕の必要もあり、一部運用が先送りとなりました。次年度は継続して環境を整備したうえで完全運用を目指してまいります。

職員のリテラシー向上のために、委員会による各職員への発信やスマート介護士の資格取得の推進を図りました。前期 40%程度であった資格取得率については 60%まで上昇しておりますが、目標の 70%には届いていない為、次年度も継続して資格取得の推進を図ってまいります。

最先端技術の目的である先端技術を用いたオペレーション改革による生産性の向上と科学的介護によるエビデンスに沿った介護サービスの提供という面においては、課題になっている部分も多い為、次年度に向けて委員会を中心に検討を進めてまいります。

2. 施設行事

別紙1のとおり

3. 職員会議・研修

別紙2のとおり

4. 予算に関する取り組み

介護保険収入について、年間予算稼働の97%には届かず96%で着地をしています。主な要因としては退所から待機者確保までの期間が延びていること、入院者が前期と比較して増加していることが挙げられます。急な退所を見越した待機者の確保については、施設全体で管理運用の見直しを図り、サービスを必要としている待機者が早期にサービスを受けることが出来るよう取り組んでまいります。入所サービスについてはコロナ感染による稼働率の低下はほぼなく経過している為、継続して感染予防対策及び入院抑制の施策を検討し、稼働率の確保に努めます。

修繕関連の支出については、施設自体が10年目を迎え増加しているため、予算を確保しているものの増加しています。次年度は予算稼働を確保したうえで、収支のバランスを図ってまいります。

Ⅱ. ショートステイ バタフライ ヒル大森南 (短期入所生活介護)

1. ショートステイ バタフライヒル大森南としての取り組み

(1) 次世代人材の育成と働き甲斐のある職場環境の醸成

社会や業界の外部環境に目を向けるため、全職員へ定期的な情報を回覧にて発信を継続しました。また、リーダー中心に業界の向かう方向性を理解し、課題解決を図っていくよう研修や会議において広い視野になるよう指導管理に努めました。

研修については、コロナ禍においても対応が可能になるよう研修ツールを導入し、様々な研修を受講できるようにしました。ただし、技術系の研修など不十分さを感じる部分もありますので、次年度の検討事項にしております。

各職員の育成の為に、年間 2 回の面談を通じて課題を明確にして目標を定めました。定めた目標に対する効果測定に課題を感じるため、次年度では各管理者やリーダーが配下職員の目標管理を的確にしていくための体制を構築します。

また、定例会議や臨時会議の運用は円滑に行ってききましたが、課題となっていた参加職員による主体的な会議運用について改善はあったものの課題は残っている為、次年度も継続して取り組んでまいります。

委員会運営については各委員会の主体性が向上し、他委員会と連動して取り組みを創出するなど成果が出るようになってきました。多様な働き方の支援については、個々の状況に合わせて相談した上で勤務が継続できるよう柔軟な対応をすることが出来ました。

期首で取り組み目標にしていた振り返り OJT が思うように進まなかったため、次年度では実行する体制を再構築して進めてまいります。

(2) 在宅生活へのアプローチ

利用を通じて在宅生活へのアプローチを図る為の取り組みは、前期より継続して検討をしてきました。施設でのサービス提供の様子や成功事例などの共有は、主介護者である家族や居宅介護支援専門員へ、利用ごとの共有や報告を継続しました。

また、前期と比較して利用前のアセスメント手法の見直しを実施し、利用後の報告や共有、家族との連携は促進出来てきましたが、介護のプロフェッショナルとして在宅生活での自立支援など課題解決の為の提案や発信には足りていない部分がある為、次年度は事業所として再検討し仕組みを構築した上でその部分を含めてサービスで選んでいただける事業所を目指します。

(3) 最先端技術の導入

短期入所については眠り SCAN 全床の配備を進めてまいりました。設置の為の環境整備が完了後の運用になる為、早期の運用開始を進めてまいります。

また、コミュニケーションロボットも併せて導入していきます。先端技術により利用中に得たアウトカムは、主介護者や介護支援専門員へ共有し、科学的な根拠に基づいた支援を在宅生活へ活かすことが出来るよう有用な情報提供ができる体制を構築していきます。

スマート介護士については、80%の職員が取得しており様々な最先端技術の導入等についても積極的なため、早期導入を目指してまいります。

2. 施設行事

別紙 1 のとおり

3. 職員会議・研修

別紙2のとおり

4. 予算に関する取り組み

予算の根拠になる稼働については、年間予算稼働 123%としておりましたが、120%で着地しています。

また、2月にお客様の持ち込みによって事業所で新型コロナウイルスの感染が発生しております。職員3名、お客様3名の感染で終息しておりますが、感染症発生に伴うキャンセルや事業縮小の影響がありました。次年度は、サービス提供の継続性の確保のためにも感染症予防対策をより強化して取り組んでまいります。

新規利用者数については増加傾向にありますが、施設入所や入院など利用が終了になる人数も増加している為、継続して新規入所者の獲得をするための取り組みを強化してまいります。

また、月末及び月初については短期入所での空きがある為、今期に引き続き次年度もサービスを利用していただけるための取り組みの検討を継続していきます。

第 六 章 特別養護老人ホーム バタフライ ヒル細田

I. 特別養護老人ホーム バタフライ ヒル細田 (指定介護老人福祉施設)

1. バタフライヒル細田としての取り組み

(1) お客様一人ひとりのニーズを把握し、個別ケアを提供します。

お客様 1 人 1 人に居室担当を配置し、各専門職と共にサービス担当者会議を実施しました。サービス担当者会議では、お客様の課題を共通理解し、その方の生活機能向上に対する目標や支援方針を協議しました。

居室担当者がサービス担当者会議に参加することでお客様 1 人 1 人のことをより深く知ることができ、その方のニーズや目標に合わせたケアを検討することができました。会議で決定したケアが適切なものであったか、お客様やご家族が満足されているかについて、こまめに情報収集や観察を行いました。

各フロアにテクノロジー機器を導入し、科学的根拠を用いたケアの検討を行いました。お客様に安心、安全な生活を送っていただけるよう職員同士で定期的に情報共有を行いました。

毎月ユニット MTG を行い、お客様のケアの見直しを行いました。その方が何を望んでいるのか、どのようにサポートすべきかを検討し、統一したケアを行うことができました。

(2) 生活に刺激を与える取り組みを定期的に行い、「できる事」を探します。

自立支援・機能訓練委員会を中心に、お客様の機能訓練を目的とした毎月のレクリエーションを企画し、お客様に楽しんでいただくことができました。

調理レクでは、季節の食材を使用したおやつ作りやお客様のリクエストから調理するものを検討しました。手作りの食事は普段とは違った美味しさがあると、皆様に楽しんでいただくことができました。

新型コロナウイルス流行の為、外出レクの実施はできませんでしたが、施設屋上へ散歩に行き、外の空気を感じて気分転換を図ったり、近所の出前をとり昼食で召し上がったたり、日々の生活の楽しみを提供することができました。

ご家族との交流としては、感染症防止の観点から面会のご遠慮いただいておりましたが、Web 面会としてご家族とお客様との画面上での面会の実施を行いました。

(3) 施設での看取りを希望されるお客様が「その方らしい」最期を迎えられるよう、他職種で協働し看取り介護を行います。

お客様 1 人 1 人がその方らしい最期を迎えられるよう、多職種と連携してケアを行いました。看取り開始前にはお客様やご家族とのコミュニケーションを取り、その方の望む最期を職員間で共有しました。

ご家族へは定期的な連絡を行い、ご本人の状態や今後の対応等をこまめにお伝えしました。

職員に向けた研修では、施設としての看取りの考え方の共有や、1 人 1 人の死生観についてのディスカッションを通し、看取りについての知識を身に付けました。

看取り後には偲びのカンファレンスとして、職員 1 人 1 人の思いや悩みを共有する場を設け、メンタル面のサポートも行いました。経験の少ない職員に対しては、看護師や

経験のある職員が事前に不安や実際の対応について聞き取りを行い、実際の場面で対応できるよう準備をしました。

看取り介護について、ご家族の抱えている不安の解消や看取りに対しての理解を深める為、サービス担当者会議で具体的な取り組みについてお伝えしました。

- (4) お客様のニーズに応じたサービス提供を実施するため、職員の成長と組織の発展の双方を目指す職場研修を実施します。職場研修を行うことで、職員がやりがいを感じると同時に、キャリアアップの促進を目指します。

職員 1 人 1 人のスキルアップを目指す為、内部研修の開催や外部研修への参加を行いました。内部研修では各委員会が主体となり、事前に課題を取り上げ、職員へ向けての研修を行いました。課題達成の為に必要な知識を得る為、各自が外部の研修に参加したり情報収集を行い、委員会ミーティングで内容を考え、職員間での理解を深めました。

外部研修では、職員個々のニーズに合わせた研修の提供として積極的に情報提供を行いました。また、職員のレベルアップを目的として外部研修を計画し、参加を促しました。

新任職員には OJT 研修マニュアルに沿って職員 1 人 1 人のレベルに合わせた研修を行い、担当者と共に評価、実施を行いました。

中途職員には介護基礎研修として、知識や技術を再認識する場を設けました。

- (5) 食事サービスの充実

「美味しく、楽しく、健康に、食べる事は生きること。」ということを念頭に食事提供の仕組みを見直し、改善を図ります。自社給食の強みを活かし、要望に直ぐに答えられるようなサービスを提供いたします。

お客様が美味しく楽しい食事ができるよう、選択食やイベント食を多く取り入れました。各地の郷土料理として、その地域で有名なメニューを厨房で調理し提供しました。

毎月のミーティングではお客様からの食事のリクエストを栄養士に共有し、希望を取り入れていただける場を設けました。

毎月、旬の食材を用意し、その食材を一番美味しく食べられる献立を考え提供しました。

食事意見表を各ユニットに設置し、お客様や職員からの意見を吸い取り、厨房内での検討事項として取り組みました。

- (6) 認知症ケアの確立に向けて

認知症を有している多くのお客様の為に、認知症の状態を正確に把握する事はもちろん、お客様一人一人に合わせた、認知症ケアとなるように支援方法の充実を図ります。

ユニットリーダーは認知症実践者研修、初任者は認知症基礎研修を受講し、認知症の理解を深めることでお客様に寄り添ったケアを提案し、実施することができました。

ユニット内では季節に合わせた装飾をしたり、屋上への外出やレクを行い、季節を五感で感じていただける場を提供しました。

また、虐待防止委員会主体となり、認知症のお客様への対応を勉強会で学ぶ機会を設けたり、個別で指導しました。

- (7) 地域に根ざした施設作り

積極的に地域行事に参加するとともに、地域に根ざした施設作りを目指します。

月に1度、地域の清掃を行いました。コロナウイルスにて地域の行事（盆踊り大会やお祭り等）や、地域の方々に楽しんでいただいている施設のお祭りの開催はできませんでしたが、感染予防対策を行いながら、地域の方々との交流やボランティア活動等に積極的に参加していきたいと思えます。

(8) 感染症対策・予防の徹底

感染症に対する対策の基本である、①感染源の排除②感染経路の遮断③宿主（人間）の抵抗力の向上、これらを念頭におき感染症対策を講じます。

感染症委員会を毎月開催し、感染症委員会が中心となり、感染予防に努めました。

新型コロナウイルスの蔓延に備え、職員の毎週1回のPCR検査、フェイスシールド着用の徹底、食事席のシールドの設置を行いました。また、2時間おきの換気、テーブル等の消毒も行いました。

食中毒の流行時期には手洗い研修として正しい手洗いの方法を職員へ周知し、インフルエンザやノロウイルス等の感染症の流行時期には感染症の基礎知識や予防策、手洗い方法についての研修を行いました。

出勤時には職員1人1人が検温、手洗い、うがい、マスク着用を徹底し、個々の体調管理を促しました。

(9) お客様の安全確保

安全かつ適切に、質の高い介護サービスを提供するために事故防止に努めます。

事故が起きた際には早急にカンファレンスを実施し、原因や対策を職員間で話し合い再発防止に努めました。決定した対策がしっかり行えているか、再発防止に繋がっているかを定期的に見直し、必要であれば再検討を行いました。事故防止委員会を中心にヒヤリハットの報告を促し、事故を未然に防げるよう努めました。事故とヒヤリハットの集計と分析を行い、改善策の検討を実施しました。ミーティングでは事故の傾向を分析し、再発防止に向けて対策を話し合いました。

ユニットでは月に2度、ヒヤリハットの見直しを行い、事故防止に繋げることができました。

(10) 各委員会が年間目標を設定し、その目標達成のために年間計画を立案し実施いたします。

各委員会で目標を定め、同じ目標に向けて取り組める環境作りを目指しました。月に1度のMTGで課題を話し合い、それを解決するために施設全体で取り組んでまいりました。

2. 施設行事

別紙1参照

3. 職員会議、研修

別紙2参照

Ⅱ. ショートステイ バタフライ ヒル細田 (短期入所生活介護)

1. ショートステイ バタフライ ヒル細田としての取り組み

(1) 在宅ケアにフィードバックできるようなケアの確立

初回のご自宅訪問にて、ご本人様の ADL はもちろんの事、生活歴や趣味等も確認させていただき、短期入所生活介護計画書を作成いたしました。また、初回に限らず 2 回目以降のご利用時も、家族やご本人様のニーズをお聞きし、ニーズにお応えできる計画を立案いたしました。計画に沿った退所報告書を、ご家族様や居宅のケアマネジャーへお渡しし、施設でのご様子はもちろんのこと、介助方法や介助を受けている際のご様子などを記載し、実際に対応している職員からの意見やアドバイスなどの情報を提供するようにいたしました。ご家庭で介護をされている介護者の方へ、スムーズに情報提供が出来るよう心掛けております。

担当者会議にも参加することで、ご利用状況の様子などを各サービス担当者へ共有し、在宅ケアの統一を図りました。

ベッド上での動き、呼吸数、心拍などを測定し、睡眠状態を測定する介護ロボットを導入することで、利用中の睡眠状況や入眠時間、起床時間の確認を行い、個々に合ったタイミングで排せつや体位変換等のケアの実施を行いました。

(2) 「第 2 の家」を目指し、お客様個々のニーズを実現していただけるサービスの提供を行います。

新規のお客様は初回の自宅訪問の際に生活歴やご趣味、熱中されていた事やお好きな事等を細部まで聞き取り調査を行い、リピーターのお客様は初回聞き取りからのニーズに変化は無いのか確認を行いました。ニーズを実現できるようにアセスメントへ反映し、職員、ご家族様と共有いたしました。また、居宅ケアマネジャーから頂いたケアプランを現場へ共有し、自宅での生活を共有いたしました。

お客様のニーズに合わせた活動と余暇活動を提供できるようにレクスペースを設け、安全に体操やレクリエーション、カラオケが行えるように設備を整えました。

その他に、調理レクや季節にあった作品作りを通してお客様同士の交流を持っていただき、お楽しみいただきました。

(3) お客様のニーズに応じたサービス提供を実施するため、職員の成長と組織の発展の双方を目指す職場研修を実施します。職場研修を行うことで、職員がやりがいを感じると同時に、キャリアアップの促進を目指します。

職員 1 人 1 人のスキルアップを目指す為、内部研修の開催や外部研修への参加を行いました。内部研修では各委員会が主体となり、事前に課題を取り上げ、職員へ向けての研修を行いました。課題達成の為に必要な知識を得る為、各自が外部の研修に参加したり情報収集を行い、委員会ミーティングで内容を考え、職員間での理解を深めました。外部研修では、職員個々のニーズに合わせた研修の提供として積極的に情報提供を行いました。また、職員のレベルアップを目的として外部研修を計画し、参加を促しました。

新任職員には OJT 研修マニュアルに沿って職員 1 人 1 人のレベルに合わせた研修を行い、担当者と共に評価、実施を行いました。

中途職員には介護基礎研修として、知識や技術を再認識する場を設けました。

(4) 食事サービスの充実

「美味しく、楽しく、健康に、食べる事は生きること。」ということを念頭に食事提供の仕組みを見直し、改善を図ります。自社給食の強みを活かし、要望に直ぐに答えられるようなサービスを提供いたします。

お客様が美味しく楽しい食事ができるよう、選択食やイベント食を多く取り入れました。各地の郷土料理として、その地域で有名なメニューを厨房で調理し提供しました。毎月のミーティングではお客様からの食事のリクエストを栄養士に共有し、希望を取り入れていただける場を設けました。

毎月、旬の食材を用意し、その食材を一番美味しく食べられる献立を考え提供しました。

食事意見表を各ユニットに設置し、お客様や職員からの意見を吸い取り、厨房内での検討事項として取り組みました。

(5) 認知症ケアの確立に向けて

認知症を有している多くのお客様の為に、認知症の状態を正確に把握する事はもちろん、お客様一人一人に合わせた、認知症ケアとなるように支援方法の充実を図ります。

ユニットリーダーは認知症実践者研修、初任者は認知症基礎研修を受講し、認知症の理解を深めることでお客様に寄り添ったケアを提案し、実施することができました。ユニット内では季節に合わせた装飾をしたり、屋上への外出やレクを行い、季節を五感で感じていただける場を提供しました。

また、虐待防止委員会主体となり、認知症のお客様への対応を勉強会で学ぶ機会を設けたり、個別で指導しました。

(6) 地域に根ざした施設作り

積極的に地域行事に参加するとともに、地域に根ざした施設作りを目指します。

月に1度、地域の清掃を行いました。コロナウイルスにて地域の行事（盆踊り大会やお祭り等）や、地域の方々に楽しんでいただいている施設のお祭りの開催はできませんでしたが、感染予防対策を行いながら、地域の方々との交流やボランティア活動等に積極的に参加していきたいと思えます。

(7) 感染症対策・予防の徹底

感染症に対する対策の基本である、①感染源の排除②感染経路の遮断③宿主（人間）の抵抗力の向上、これらを念頭におき感染症対策を講じます。

感染症委員会を毎月開催し、感染症委員会が中心となり、感染予防に努めました。

新型コロナウイルスの蔓延に備え、職員の毎週1回のPCR検査、フェイスシールド着用の徹底、食事席のシールドの設置を行いました。また、2時間おきの換気、テーブル等の消毒も行いました。

食中毒の流行時期には手洗い研修として正しい手洗いの方法を職員へ周知し、インフルエンザやノロウイルス等の感染症の流行時期には感染症の基礎知識や予防策、手洗い方法についての研修を行いました。

出勤時には職員1人1人が検温、手洗い、うがい、マスク着用を徹底し、個々の体調管理を促しました。

(8) お客様の安全確保

安全かつ適切に、質の高い介護サービスを提供するために事故防止に努めます。

事故が起きた際には早急にカンファレンスを実施し、原因や対策を職員間で話し合い再発防止に努めました。決定した対策がしっかり行えているか、再発防止に繋がっているかを定期的に見直し、必要であれば再検討を行いました。事故防止委員会を中心にヒヤリハットの報告を促し、事故を未然に防げるよう努めました。事故とヒヤリハットの集計と分析を行い、改善策の検討を実施しました。ミーティングでは事故の傾向を分析し、再発防止に向けて対策を話し合いました。

ユニットでは月に2度、ヒヤリハットの見直しを行い、事故防止に繋げることができました。

(9) 各委員会が年間目標を設定し、その目標達成のために年間計画を立案し実施いたします。

各委員会で目標を定め、同じ目標に向けて取り組める環境作りを目指しました。月に1度のMTGで課題を話し合い、それを解決するために施設全体で取り組んでまいりました。

2. 施設行事

別紙1参照

3. 職員会議、研修

別紙2参照

第七章 認知症対応型共同生活介護事業所 フラクタルビレッジ

I. フラクタルビレッジ西六郷 (認知症対応型共同生活介護)

1. フラクタルビレッジ西六郷としての取り組み

(1) その人らしい生活の確立に向けて

お客様のできること（できないこと）・やりたいことを職員がケアプランの更新の際に、確認しながらケアプランに反映できるように取り組みました。日常生活の中でも、お客様に合わせた役割作りを検討し実施していきました。また、事故の予防対策の一環として各フロアに見守り機器を導入し、転倒事故などを未然に防ぐ対策を行いました。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、ご家族様との面会を制限させていただきましたので、日頃の様子を写真やお手紙にてこまめにお伝えできるように工夫しました。また、WEB面会も実施できるように体制を整え、ご家族様と画面を通じてコミュニケーションが取れるように働きかけていきました。

外出の機会が減ってしまいましたが、施設内の花壇などでお花を育てることで、少しでも外に出て楽しむ機会を設け、認知症の予防に取り組みました。

今年度も感染予防対策を行いながら、認知症予防や身体機能の維持に向けて取り組みを行っていきます。

(2) 地域の方々との交流を図る

昨年度は、新型コロナウイルス感染症により、地域の方との交流する機会がなく、施設内での生活となりました。

12月より、移動販売車が敷地内に定期的に来ることになり、その中でお客様と買い物をする機会を設けて職員以外の方と関わる機会を設け、社会とのつながりを感じていただけるように対応してきました。

2. 施設行事

別紙1のとおり。

3. 職員会議・研修

別紙2のとおり。

Ⅱ. フラクタルビレッジ羽田 (認知症対応型共同生活介護)

1. フラクタルビレッジ羽田としての取り組み

(1) 認知症ケアの確立に向けて

お客様一人ひとりの認知症状に合わせたケアが行えるようにアセスメントを行い、ケアの提供方法などを検討して実践してきました。また、お客様に日常生活の中で役割（洗濯をたたむ・ゴミを捨てる・掃除を行うなど）をもってもらい、職員と一緒に役割に合わせて作業が行えるように支援を実施しました。

新型コロナウイルス感染症のために、外出する機会がなく施設の中だけでのイベントの開催になりましたが、季節を感じていただける内容を検討し実施しました。

外出の機会がなくなりましたが、施設内で菜園活動を行い少しでも外気に触れる機会を設けていきました。ご家族様の面会も制限させていただきまされたので、WEBでの面会ができるように体制を整えていきました。

夢プランに関しては、感染症予防の観点から実施することができませんでした。

(2) 社会参加を促し地域の方との交流を図る

新型コロナウイルス感染症の予防対策により、地域の方との交流を図る機会がなく、また地域の行事なども中止となり、参加できませんでした。

12月より、移動販売車が敷地内に定期的に来ることになり、その中でお客様と買い物をする機会を設けて職員以外の方と関わる機会を設け、社会とのつながりを感じていただけるように対応してきました。

2. 施設行事

別紙1のとおり。

3. 職員会議・研修

別紙2のとおり。

Ⅱ. フラクタルビレッジ大森南 (認知症対応型共同生活介護)

1. フラクタルビレッジ大森南としての取り組み

(1) 認知症ケアの確立に向けて

認知症ケアの確立に向けて、リ・アセスメント支援シートを活用してアセスメントを実施する予定でしたが、職員への活用方法の研修会が実施できず、運用開始には至りませんでした。認知症ケアの実践においては、一人ひとりのお客様の認知症状をアセスメントすることが大切になってくるため、どのようなアセスメント方法がよいのかを今後も継続して検討し、実践できるようにしていきます。

また、日常生活の充実を図るために、外部からのボランティアを招き華道や手芸教室などを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、外部の方の受け入れが中止となり実施できませんでした。そのような状況の中で、少しでも季節を感じていただけるような施設イベントを検討し実施しました。

ご家族様との面会も感染予防のため中止させていただきましたので、WEB面会の導入や日々の生活の様子などをこまめにお知らせするように取り組みました。

(2) 社会参加を促し、地域の方との交流を図る

昨年度は、新型コロナウイルス感染症により、地域の方と交流する機会がなく施設内での生活となりました。

12月より、移動販売車が敷地内に定期的に来ることになり、その中でお客様と買い物をする機会を設けて職員以外の方と関わる機会を設け、社会とのつながりを感じていただけるように対応してきました。

(3) 事故発生件数を減らすために事故予防対策の徹底を図る

施設内での事故を予防するために、ひやりはっとの件数を増やすことができるよう、事故防止委員会にて取り組みを行いました。

提出されたひやりはっと報告書の活用が委員会で行えていなかったため、今年度は、ひやりはっと報告書の活用についても管理者を中心に行えるように取り組んでいきます。

また、事故後のカンファレンスで決まった対策に関して、日常業務の中で行うことができているかを確認しながら、事故防止に向けた取り組みを行いました。

2. 施設行事

別紙1のとおり。

3. 職員会議・研修

別紙2のとおり。

第八章 ケアサポートセンター リンクス羽田 (居宅介護支援事業所)

1. ケアサポートセンター リンクス羽田としての取組み

(1) 地域へのアプローチ及び関係機関との連携

新型コロナウイルスの流行により、地域での研修会などがオンラインとなり、積極的な意見交換の場が少なくはなりましたが、複数の他事業所との勉強会に参加することで、地域との繋がりを作ることができました。

多職種連携においては、旧来の FAX や郵送、電話以外でのコミュニケーションツールを検討し、昨年までと比較してメールやチャットツールの活用を進めてまいりました。法人外の他事業所とのデジタルツールでの効率的なコミュニケーションは課題として残っておりますが、当事業所が他部署と連携して説明会を開催し、積極的に外部に働きかけたことで、複数の事業所とチャットで連携を図れるようになりました。

(2) 事業所およびケアマネジメントの質の向上

コロナ禍においても、所内の定例会議を web にて開催し、定期的にケアマネジメントについての理解を深める機会を作ることができました。事業所内でのケアプラン点検が 1 回、大田区でのケアプラン点検も 1 回にとどまったため、さらに頻回にチェックすることでコンプライアンスに努めてまいります。また、法改正による通減性の緩和により、一人当たりの担当できる件数が 5 件ほど上昇しましたが、効率的に業務を継続できるよう工夫し、残業時間においては昨年と比較してさらに約 30%減少させることができました。今後も効率的で且つ質の高いケアマネジメントが行えるよう、先端技術の活用を進めてまいります。

(3) 法人の強みを最大限に活かします

法人内事業所と ICT を活用して情報共有を行い、緊急事態やコロナ禍の在宅勤務中であっても早急な対応が可能となりました。web 会議システムを使用しての会議開催など、対面以外の手段も活かすことができました。また紙媒体でのやり取りを無くし、デジタルツールで行えており、確実に情報連携を図りつつペーパーレス化、時間の効率的活用ができました。

他部署の協力を得て、事業所内の書類についてはペーパーレス化を推進し、翌年度から書類をクラウド保管にする環境づくりができました。

(4) やりがいと満足感を得られる職場環境の構築

業務の効率化をさらに推進し、新たなチャットツールの活用、他ネットワーク環境の改善を図り、各職員がどこにいても同様のパフォーマンスを発揮できる環境整備を行いました。それにより、昨年度よりさらに在宅勤務など事業所外でも仕事ができる環境となりました。

所内の会議では、対面であっても web 会議であってもそれぞれが自身の抱える課題やケースについて意見を出し合って、検討することが出来ました。

管理者との個別ミーティングを 2~3 か月に 1 回の頻度で行い、各職員の状況を理解し、所内全体としてコンプライアンスや職員間での状況の理解に活用することができました。

在宅勤務を多く取り入れている中で、所内のコミュニケーションにチャットを使用し、各職員が置かれている状況について互いに把握することができ、その場に集まらなくともしっかりとコミュニケーションが図れるようになりました。ICT 化をさらに推し進め、各職員のワークライフバランスに配慮していきます。

2. 職員会議・研修

別紙 2 のとおり。

第九章 サンタフェ総合研究所

(福祉事業者等への経営支援・社会福祉に関する研究調査・福祉人材育成等事業)

1. 事業運営の基本方針（基本理念・方針）

私たち社会福祉法人善光会は、「業界の行く末を担う先導者になる」を理念の一つに掲げ、これまで効率的介護サービス提供モデルの開発や先端的経営手法の導入を行ってまいりました。

令和3年度においても、「経営支援による事業所倒産の抑制」と「当法人の社会福祉事業および公益事業の継続性担保」という、二つの目的の下で福祉事業者等の経営支援事業と社会福祉に関する事業を進めました。

また、昨年度に引き続き、加速度的に変化する介護福祉業界環境に対応できる福祉人材を育成するために創設した福祉人材育成に関する事業を展開・拡充したほか、これまでの知見を元に介護施設・介護機器メーカーに対してのコンサルティングサービスの提供も行いました。

2. 事業内容

- ①福祉事業者等への経営支援等事業
- ②社会福祉に関する研究調査事業
- ③社会福祉の増進に資する人材の育成に関する事業

3. 令和3年度の事業内容

(1) 「介護サービス生産性向上プラットフォーム開発」

2020年よりサービス提供を進めてきたスマート介護プラットフォーム(以下、SCOP)については、以下の3種類のサービスを多数の施設に導入すると共に、LIFEへの対応や栄養管理機能の拡充など、様々な改善を実現いたしました。

- ①複数介護機器の集約モニタリング・コントロールアプリ「SCOP Now」
- ②タブレット介護記録アプリ「SCOP Home」
- ③各種計画・情報共有・各種分析・機能を備えたWEBアプリ「SCOP Online」

(2) 「次世代介護士育成プログラム展開」

スマート介護士資格の初級・中級プログラムをコロナ禍の状況を鑑み、オンラインでも受験出来る仕組みを整え、受験者数増を実現しました。

(3) 施設向けコンサルティングサービスの提供

多くの施設より介護現場の業務改善の施策を求められ、介護機器の導入や業務改善の手法を提案・助言いたしました。

(4) 介護機器メーカー向け開発支援サービスの提供

介護機器の開発を行う会社様向けに機器の開発における相談や効果検証のための実証実験サービスを提供しました。

社会福祉法人 善光会 令和3年度事業報告 以上

【事業報告書別紙1】施設別年間行事実施報告書

項目	行事												災害訓練		健康管理・衛生管理			
	全体			フロース東糀谷		アクア東糀谷		アミークス東糀谷		フラクタルビレッジ		パタフライヒル大森南		パタフライヒル細田		内容	内容	
月	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容		
4月		季節湯(桜湯)	1週目	【デイサービス】お花見 食イベント:旬の天ぷら盛り合わせ 4月創作レク:フォトフレーム	26	【入所】アイスクリーム作りレク	1~6	お花見	4	お花見(大森南)	6	お花見オンラインツアー	3 6 10-11 17-18 19 20 25 30	3階全フロア 調理 ショートステイ 編み物 ショートステイ 塵上散歩 ショートステイ 工作 2階ルクスラシーナ 出前 ショートステイ 園芸 4月 長寿を祝う会 ショートステイ 調理	21	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練 避難訓練(FV西六郷)	11 13	受水槽清掃・各種ポンプ点検・貯水槽清掃 (サンタフェ) 安全衛生委員会
			1週目	【入所/短期】お花見 4月お誕生日会			8	調理レク(ホットケーキ)			14	いちごパフェ作り	17	【実演調理】ソース焼きそば(4階)	【季節湯】桜湯			
5月		季節湯(菖蒲湯)	18 24	【デイサービス】食イベント:ワンプレートランチ	31	【入所】どら焼き作りレク			5	端午の節句(羽田)	9	母の日レク	5 9 21 23 28 31	2階全フロア 工作 3階ルクスラシーナ 鯉のぼり作成 2階全フロア 母の日 ショートステイ 実演調理 ショートステイ 工作 5月 長寿を祝う会 ショートステイ 調理 ショートステイ 紙相撲 2階ルクスラシーナ 屋上散歩	11	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練 避難訓練(FV羽田)	4 18 21	厨房害虫対策 除去施工(BH大森南) 安全衛生委員会 厨房害虫対策 除去施工(BH細田)
			5 9 23	【入所/短期】端午の節句 母の日 5月お誕生日会			9	母の日			14	【実演調理】焼き鳥(5階) 【調理活動】フレンチトースト	【季節湯】菖蒲湯		12	避難訓練(FV大森南)		
6月		季節湯(どくだみ湯)	16 25	【デイサービス】運動会 食イベント:トライフル	26 27	【入所】オンライン外出レク 父の日おやつバイキング	16 ~ 17	和菓子の日	20	父の日(西六郷) 父の日(羽田) 父の日(大森南)	20	父の日レク	1~4 7 9 13 15 21 23 24 25-26 28	2階全フロア 貼り絵 3階全フロア 紫陽花塗り絵 ショートステイ 編み物 ショートステイ 実演調理 ショートステイ 編み物 ショートステイ 園芸 ショートステイ 調理 2階ルクスラシーナ たこ焼き ショートステイ 実演調理 ショートステイ 映画鑑賞会 6月 長寿を祝う会	16	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練 パタフライヒル大森南自衛消防訓練	4 7 15	水質検査採水(レジオネラ菌検査)(サンタフェ) ろ過装置点検(サンタフェ) 安全衛生委員会
			15 16 21 27	【入所/短期】調理レク 調理レク 父の日:居酒屋レク 6月お誕生日会			20	父の日レク			23	【実演調理】天ぷら 【調理活動】紫陽花ゼリー	【季節湯】どくだみ湯		30			
7月		季節湯(桃の葉湯)	2 7 12~ 16	【デイサービス】ちゃんぽん作り 食イベント:そうめん かき氷 7月創作レ:うちわ作り	26	【入所】風船バレー・スイカ割	6~ 7	七夕	7	七夕(西六郷) 七夕(羽田) 七夕(大森南)	7	【調理活動】榎餅づくり(SS) 七夕レク(~11日)	7 20 23 24 25	2階3階 七夕 ショートステイ実演調理 ショートステイ 園芸 2階ルクスラシーナ たこ焼き ショートステイ カフェ 7月 長寿を祝う会	16	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練 パタフライヒル細田自衛消防訓練	20	安全衛生委員会
			7 16 17 25	【入所/短期】七夕レク BBQ 緑日 ホーム喫茶 集団体操(2/週) 7月お誕生日会			20	【実演調理】串揚げ(SS) 【調理活動】丸ごとずいかゼリー(2階) 【調理活動】白玉フルーツポンチ(4階)	【季節湯】どくだみ湯		20	【実演調理】串揚げ(SS) 【調理活動】丸ごとずいかゼリー(2階) 【調理活動】白玉フルーツポンチ(4階)		25 30				
8月		季節湯(ミント湯)	3・11 9~ 13 18	【デイサービス】食イベント:スイカ 食イベント:かき氷/冷甘酒 保育園交流会 8月創作レク:提灯作り	30	【入所】かき氷レク	25	夏祭り	1	納涼祭(大森南)	10	花火レク(~23日)	5~ 10 17 19 20 29 30 31	全フロア かき氷 ショートステイ 編み物 ショートステイ 園芸 全フロア スイカ割り ショートステイ 実演調理 8月 長寿を祝う会 ショートステイ 調理 3階ソラアウラ アイス調理	18	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練	4 19	水質検査採水(サンタフェ) 安全衛生委員会
			16 10~ 13 22	【入所/短期】調理レク:パスタ、グラタン かき氷 ホーム喫茶 集団体操(2/週) 8月お誕生日会			16	納涼祭(西六郷) 納涼祭(羽田1階)			18	【調理活動】ところてんづくり(SS) 【調理活動】ベビーカステラ(5階) 【実演調理】ソース焼きそば(2階)	【季節湯】ミント湯		24	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練 避難訓練(FV西六郷・羽田)	7 21 29	ろ過装置点検(サンタフェ) 安全衛生委員会 厨房特別清掃(サンタフェ)
9月		季節湯(菊湯)	3 20~ 23	【デイサービス】敬老祭 調理レク:キーマカレー 食イベント:スイーツバイキング 9月創作レク:クルクルレイン ポー作り	20	【入所】敬老の日(プレゼント配布) 秋の味覚を楽しむ・栗きんとん作りレク	17 21 26	調理レク(お好み焼き、たこ焼き) お月見 季節のおやつ	20	敬老会(西六郷) 敬老会(羽田) 敬老会 お月見(羽田)	20	敬老祭	5~8 10 14 20 22 25 26 28 29 30	ショートステイ 手持ち花火 2階ルクスラシーナ 秋の工作 2階ソラアウラ 手持ち花火 ショートステイ 編み物 全ユニット 敬老会 ショートステイ 工作 ショートステイ 園芸 9月 長寿を祝う会 ショートステイ 編み物 ショートステイ 実演調理 ショートステイ 調理	24	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練 避難訓練(FV西六郷・羽田)	7 21 29	ろ過装置点検(サンタフェ) 安全衛生委員会 厨房特別清掃(サンタフェ)
			6~ 20 22 26	【入所/短期】花火レク 敬老祭 リモートコンサート 集団体操(2/週) 9月お誕生日会			20	【調理活動】ピザづくり(3階) 【実演調理】天ぷら(3階) 【調理活動】スイートポテト(SS)	【季節湯】選べるおやつ		24	【調理活動】ピザづくり(3階) 【実演調理】天ぷら(3階) 【調理活動】スイートポテト(SS)		【季節湯】選べるおやつ				

【事業報告書別紙1】施設別年間行事実施報告書

項目	行事												災害訓練		健康管理・衛生管理																
	全体			フロース東糀谷		アクア東糀谷	アミークス東糀谷		フラクタルビレッジ		バタフライヒル大森南		バタフライヒル細田		内容	内容															
月	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容															
10月		季節湯(しょうがゆ湯)	20	【デイサービス】 食イベント:フンプレートランチ 10月創作レク:紅葉の壁掛け作り	19	【入所】 音楽レク ハロウィン	15	調理レク(餃子)	16	日帰り旅行(西六郷)	10	運動会レク(~27日)	2~3	ショートステイ 映画鑑賞	14	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練	16	安全衛生委員会													
			23~28	【入所/短期】 調理レク:お饅頭 調理レク:さつまいもおやつ ハロウィンパーティー ホーム喫茶 集団体操(2/週) 10月お誕生日会	24		17	日帰り旅行(大森南)	26	【実演調理】 天ぷら(4階) 【調理活動】 おやつビュッフェ	6	ショートステイ 編み物	12	ショートステイ 園芸					14	ショートステイ 調理	18	3階ソラアウラ 出前、調理レク	27	3階ルクスラシーナ ハロウィン	24	10月 長寿を祝う会	25	ショートステイ カラオケ	27	ショートステイ 編み物	29
11月		季節湯(みかん湯)	22	【デイサービス】 食イベント:寄せ鍋 11月創作レク:リース作り 壁画創作	22	【入所】 焼き芋レク	5	ハロウィン	7	紅葉散策(大森南)		創作レク(各フロアで開催)	1~7	3階ソラアウラ 貼り絵	17	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練	16	安全衛生委員会													
			28	【入所/短期】 文化祭(展示物作成) 鍋 集団体操(2/週) 11月お誕生日会	22	【通所】 焼き芋レク	21	紅葉散策(西六郷)	29	紅葉散策(羽田)	5	【調理活動】 かぼちゃ餅(SS) 【調理活動】 バナナスムージー(5階) 【調理活動】 サツマイモのプリン(3階) 【実演調理】 お好み焼き(5階) 【調理活動】 さつまいものレアチーズケーキ(2階)	7	2階全フロア 秋の工作					10	ショートステイ 編み物	15	3階ソラアウラ 調理	19	ショートステイ 編み物	22	2階ソラアウラ 調理	24	3階ルクスラシーナ 調理	25	ショートステイ 実演調理	26
12月		季節湯(ゆず湯)	23	【デイサービス】 食イベント:寿司 クリスマス会 12月創作レク:カレンダー作り しめ縄作り	6	【入所】 鍋レク(9A) クリスマス音楽レク:プレゼント配布 調理レク(8A焼き鳥レク)	21	クリスマス	24	クリスマス会(羽田)	12	【調理活動】 すいとん作り 【実演調理】 ソース焼きそば(SS)	1~11	3階ソラアウラ 工作	15	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練 バタフライヒル細田自衛消防訓練	10	ろ過装置点検(サンタフェ) 11 厨房害虫対策 効果確認(サンタフェ) 15 水質検査用採水(サンタフェ) 21 安全衛生委員会													
			24	【入所/短期】 寿司イベント 調理レク:餃子 クリスマス会 鏡餅作り 集団体操(2/週) 12月お誕生日会	24	【通所】 クリスマスイベントレク 押し寿司レク 忘年会レク パン・サンドイッチレク 忘年会レク	25	クリスマス会(西六郷) クリスマス会(大森南)	22	クリスマスレク(~25日) 餅つき(~30日)	14	3階ルクスラシーナ 調理	15	ショートステイ 編み物					23	2階ソラアウラ 調理	24	全フロア クリスマス	26	12月 長寿を祝う会	27	2階ルクスラシーナ カラオケ	28	2階3階 餅つき	31	ショートステイ 編み物 ショートステイ 調理	
1月		季節湯(松湯)	4~7	【デイサービス】 新年行事 食イベント:おでん 初詣(VR) 1月創作レク:絵馬作り	1	【入所】 甘酒 調理レク(9Gお好み焼きレク)	3~7	お正月	1	初詣(羽田)	1	元旦甘酒配り 絵馬づくり(~11日)	2	全フロア 甘酒	19	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練	18	安全衛生委員会													
			1	【入所/短期】 初日の出 正月イベント 巫女による甘酒配布/お節書初め 集団体操(2/週) 1月お誕生日会	10		5	【調理活動】 焼き芋(4階) 【調理活動】 どらやき(SS) 【調理活動】 いちご牛乳白玉(3階) 【実演調理】 鯉のちゃんちゃん焼き(2階) 【調理活動】 和菓子梅の花(2階)	4~5	3階ルクスラシーナ 羽子板	19	ショートステイ 書初め	21	2階3階 書初め					23	3階ソラアウラ 調理	27	ショートステイ 工作	31	ショートステイ 園芸	1月	長寿を祝う会	27	2階ルクスラシーナ 新年かるた大会	31	ショートステイ 編み物 2階ソラアウラ ことわざかるた	
2月		季節湯(ミルク湯)	2	【デイサービス】 節分 チョコフォンデュ 2月創作レク:ひな祭り飾り					3	節分(西六郷) 節分(羽田) 節分(大森南)	3	豆まき	14	3階ルクスラシーナ 調理	16	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練	7	水質検査採水(サンタフェ) 安全衛生委員会													
			27	【入所/短期】 節分 ピーズアクセサリー作り 集団体操(2/週) 2月お誕生日会			13	【調理活動】 ミルクレープ(2階) 【調理活動】 チョコフォンデュ(4階) 【実演調理】 塩焼きそば(3階) 【調理活動】 どらやき(SS) 【調理活動】 チョコバナナ(3階)	20	【調理活動】 チョコバナナ(3階)	27	2月 長寿を祝う会	27	2階 長寿を祝う会					下旬~	雑人形鑑賞											
3月		季節湯(よもぎ湯)	3	【デイサービス】 ひな祭りイベント 食イベント:ちらし寿司 3月創作レク:壁画創作	28~31	【通所】 お花見			3	お雛様(羽田) ひな祭り(大森南)	27	【調理活動】 お茶とケーキを楽しむ会	~3	全フロア ひな祭り	23	サンタフェガーデンヒルズ 自衛消防訓練 バタフライヒル大森南自衛消防訓練	15	ろ過装置点検(サンタフェ) 安全衛生委員会													
			27	【入所/短期】 ひな祭り 調理レク:桜餅 お花見 リモートお花見 集団体操(2/週) 3月お誕生日会									27	3月 長寿を祝う会					31	3月 長寿を祝う会											

【事業報告書別紙2】年間職員研修及び職員会議実施報告書

項目	特別養護老人ホームフロース東郷谷			障害者支援施設 アミクス東郷谷			介護老人保健施設 アクア東郷谷			フラクタルビレッジ西六郷・羽田・大森南			バタフライビル大森南			バタフライビル細田			リンクス羽田		
	日	職員研修	職員会議	日	職員研修	職員会議	日	職員研修	職員会議	日	職員研修	職員会議	日	職員研修	職員会議	日	職員研修	職員会議	日	職員研修	職員会議
4月	・介護保険動向 ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職) ・公的委員会	【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG	バイタルサインについて(看護研修) 4/12~4/23の期間で実施	9 ULMTG 9 給食委員会 9 感染症予防委員会 9 権利擁護委員会 23 事故委員会		2 身体拘束適正化検討委員会 9 褥瘡予防委員会 13 8階フロアMTG 16 看護師MTG 19 感染症予防委員会 20 リハビリテーション会議 23 リハビリテーション会議 27 給食委員会 28 スマート介護士委員会 環境整備委員会	20 新卒OJT担当マナー研修(西六郷・羽田・大森南)	6 2階ユニットMTG(大森南) 10 1階ユニットMTG(大森南) 14 稼働MTG 15 運営推進会議(西六郷・議事録のみ) 17 1階ユニットMTG(西六郷) 18 2階ユニットMTG(西六郷) 23 運営推進会議(羽田・議事録のみ)	介護職員接遇研修(オンライン) チームマネジメント研修(オンライン) ※年度内に1度受講	6 褥瘡ケア委員会 7 リスクマネジメント委員会 9 全体会議・公的委員会 15 食事ケア・給食委員会 16 LC委員会 21 2階アラウンドユニットmtg 22 環境整備委員会 22 認知症ケア委員会 5階アラウンドユニットmtg 26 レクリエーション委員会 27 3階ラシーナユニットmtg SSフロアmtg		2 虐待防止委員会 2 身体拘束廃止委員会 5 事故防止委員会 6 介護ロボット 9 褥瘡防止委員会 12 給食委員会 13 教育育成委員会 22 感染症防止委員会 23 自立支援委員会 26 ケア向上委員会 SSサービス向上MTG	16 ユニティリーダー-MTG 入所稼働MTG	24 ショートステイMTG 30 2階ルクス ユニットMTG 27 2階ラシーナ ユニットMTG 25 2階ソーラ ユニットMTG 30 2階アウラ ユニットMTG 27 3階ルクス ユニットMTG 22 3階ラシーナ ユニットMTG 23 3階ソーラ ユニットMTG 29 3階アウラ ユニットMTG 28 2階ルクスラシーナ合同MTG 28 2階アウラソーラ合同MTG 30 3階ルクスラシーナ合同MTG 30 3階アウラソーラ合同MTG	9 定例会議 15 定例会議 22 定例会議 28 定例会議					
	・食中毒研修 ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職) ・公的委員会	【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG	食中毒について、手洗い研修(看護研修) 5/10~5/21の期間で実施	7 ULMTG 7 給食委員会 11 褥瘡予防委員会 14 看護師MTG ULMTG 20 8階フロアMTG 21 リハビリテーション会議 24 事故防止予防検討委員会 27 感染症予防委員会 28 9階フロアMTG スマート介護士委員会 給食委員会	7 身体拘束適正化検討委員会 11 褥瘡予防委員会 14 看護師MTG ULMTG 20 8階フロアMTG 21 リハビリテーション会議 24 事故防止予防検討委員会 27 感染症予防委員会 28 9階フロアMTG スマート介護士委員会 給食委員会		2 施設全体MTG(羽田) 6 施設全体MTG(西六郷) 7 2階ユニットMTG(大森南) 12 1階ユニットMTG(大森南) 14 運営推進会議(大森南・議事録のみ)	緊急対応研修(オンライン) 5月1日~6月30日で受講	1 2階フロアmtg 7 リスクマネジメント委員会 10 食事ケア・給食委員会 13 褥瘡ケア委員会 14 全体会議・公的委員会 4階フロアmtg 17 2階ラシーナユニットmtg 18 口腔ケア委員会 5階アラウンドユニットmtg 20 認知症ケア委員会 3階アラウンドユニットmtg 24 レクリエーション委員会 25 3階ラシーナユニットmtg SSフロアmtg 26 介護ロボット導入推進検討委員会		6 事故防止委員会 8 介護ロボット委員会 10 褥瘡防止委員会 12 給食委員会 14 虐待防止委員会 15 身体拘束廃止委員会 19 教育育成委員会 21 感染症委員会 24 自立支援委員会 26 ケア向上委員会 28 SSサービス向上MTG	17 ユニティリーダー-MTG 19 管理者MTG	6 入所稼働MTG	24 ショートステイMTG 25 2階ルクス ユニットMTG 27 2階ラシーナ ユニットMTG 30 2階ソーラ ユニットMTG 30 2階アウラ ユニットMTG 20 3階ルクス ユニットMTG 18 3階ラシーナ ユニットMTG 22 3階ソーラ ユニットMTG 27 3階アウラ ユニットMTG	6 定例会議 13 定例会議 20 定例会議 27 定例会議					
5月	・フレイル外部研修 ・防火避難訓練(消火訓練) ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職) ・公的委員会	【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG	メンタルヘルス研修 6/7~6/18の期間で実施	10 ULMTG 10 給食委員会 10 感染症予防委員会 10 権利擁護委員会 18 事故委員会	20 感染症予防研修(手洗い研修) 21 事故防止検討研修(救急対応)	3 身体拘束適正化検討委員会 7 環境整備委員会 10 看護師MTG 11 事故防止予防検討委員会 14 ULMTG 14 8階フロアMTG 17 リスクマネジメント委員会 21 褥瘡予防委員会 スマート介護士委員会 リハビリテーション会議 25 感染症予防委員会 28 給食委員会 排泄ケア向上委員会	7 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 9 MTG 14 2階ユニットMTG(大森南) 16 事故防止委員会MTG 17 1階ユニットMTG(大森南) 21 運営推進会議(西六郷・議事録のみ) 25 感染症予防委員会MTG 28 運営推進会議(羽田) 認知症ケア研究会MTG	29 安全対策担当者リスクマネジメント研修	3 褥瘡ケア委員会 4 リスクマネジメント委員会 7 ケア適正化委員会 8 SS管理者会議 8 介護アラウンドユニットmtg 9 食事ケア・給食委員会 11 全体会議・公的委員会 2階ラシーナユニットmtg 18 口腔ケア委員会 3階フロアmtg 21 環境整備委員会 22 認知症ケア委員会 23 5階ラシーナユニットmtg LC委員会 4階フロアmtg 28 SSフロアmtg レクリエーション委員会		【施設内研修】 食品衛生・手洗い研修	1 虐待防止委員会 1 身体拘束廃止委員会 4 事故防止委員会 7 褥瘡防止委員会 8 介護ロボット委員会 11 給食委員会 14 感染症委員会 21 教育育成委員会 23 自立支援委員会 28 ケア向上委員会 29 SSサービス向上MTG	15 管理者MTG 18 ユニティリーダー-MTG	15 入所稼働MTG	27 ショートステイMTG 30 2階ルクス ユニットMTG 25 2階ラシーナ ユニットMTG 20 2階ソーラ ユニットMTG 24 2階アウラ ユニットMTG 23 3階ルクス ユニットMTG 23 3階ラシーナ ユニットMTG 20 3階ソーラ ユニットMTG 29 3階アウラ ユニットMTG 24 2階ルクスラシーナ合同MTG 22 2階アウラソーラ合同MTG 20 3階ルクスラシーナ合同MTG 15 3階アウラソーラ合同MTG	4 定例会議 10 定例会議 17 定例会議 24 定例会議 30 定例会議				
	・避難訓練 ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職) ・公的委員会	【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG	虐待防止研修(障害者権利擁護) 7/8~7/21の期間で実施	8 ULMTG 8 給食委員会 8 感染症予防委員会 8 褥瘡予防委員会 16 事故委員会	13 身体拘束適正化研修(身体拘束の基礎を学ぶ) リーダーマネジメント研修	1 身体拘束適正化検討委員会 5 環境整備委員会 12 リスクマネジメント委員会 13 看護師MTG 16 事故防止検討委員会 ULMTG 19 9階フロアMTG 20 リハビリテーション会議 22 スマート介護士委員会 23 褥瘡予防委員会 28 給食委員会 27 排泄ケア向上委員会 29 8階フロアMTG 感染症予防委員会	6 マナー研修(西六郷) 7 感染症研修(西六郷) ~31 20 感染症研修(羽田)	1 2階ユニットMTG(大森南) 5 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 8 MTG 12 1階ユニットMTG(大森南) 16 事故防止委員会MTG 19 感染症予防委員会MTG 26 運営推進会議(大森南・議事録のみ) 28 認知症ケア研究会MTG 施設全体MTG(西六郷)	介護施設リスクマネジメント研修 (オンライン) 7月1日~30日で受講	2 介護ロボット導入推進委員会 5 ケア適正化委員会 6 褥瘡ケア委員会 7 リスクマネジメント委員会 12 全体会議・公的委員会 14 5階アラウンドユニットmtg 15 食事ケア・給食委員会 16 4階フロアmtg 5階フロアmtg 19 口腔ケア委員会 20 認知症ケア委員会 23 環境整備委員会 24 2階アラウンドユニットmtg 3階アラウンドユニットmtg SSフロアmtg レクリエーション委員会 27 3階ラシーナユニットmtg		【施設内研修】 身体拘束廃止研修①	2 事故防止委員会 2 虐待防止委員会 2 身体拘束廃止委員会 9 給食委員会 12 褥瘡防止委員会 14 介護ロボット委員会 15 感染症委員会 23 ケア向上委員会 26 教育育成委員会 28 自立支援委員会 29 SSサービス向上MTG	13 管理者MTG 16 ユニティリーダー-MTG	20 入所稼働MTG	26 ショートステイMTG 29 2階ルクス ユニットMTG 30 2階ラシーナ ユニットMTG 25 2階ソーラ ユニットMTG 28 2階アウラ ユニットMTG 19 3階ルクス ユニットMTG 11 3階ラシーナ ユニットMTG 25 3階ソーラ ユニットMTG 29 3階アウラ ユニットMTG	7 定例会議 15 定例会議 21 定例会議 29 定例会議			
6月	・フレイル外部研修 ・防火避難訓練(消火訓練) ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職) ・公的委員会	【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG	メンタルヘルス研修 6/7~6/18の期間で実施	10 ULMTG 10 給食委員会 10 感染症予防委員会 10 権利擁護委員会 18 事故委員会	20 感染症予防研修(手洗い研修) 21 事故防止検討研修(救急対応)	3 身体拘束適正化検討委員会 7 環境整備委員会 10 看護師MTG 11 事故防止予防検討委員会 14 ULMTG 14 8階フロアMTG 17 リスクマネジメント委員会 21 褥瘡予防委員会 スマート介護士委員会 リハビリテーション会議 25 感染症予防委員会 28 給食委員会 排泄ケア向上委員会	7 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 9 MTG 14 2階ユニットMTG(大森南) 16 事故防止委員会MTG 17 1階ユニットMTG(大森南) 21 運営推進会議(西六郷・議事録のみ) 25 感染症予防委員会MTG 28 運営推進会議(羽田) 認知症ケア研究会MTG	29 安全対策担当者リスクマネジメント研修	3 褥瘡ケア委員会 4 リスクマネジメント委員会 7 ケア適正化委員会 8 SS管理者会議 8 介護アラウンドユニットmtg 9 食事ケア・給食委員会 11 全体会議・公的委員会 2階ラシーナユニットmtg 18 口腔ケア委員会 3階フロアmtg 21 環境整備委員会 22 認知症ケア委員会 23 5階ラシーナユニットmtg LC委員会 4階フロアmtg 28 SSフロアmtg レクリエーション委員会		【施設内研修】 食品衛生・手洗い研修	1 虐待防止委員会 1 身体拘束廃止委員会 4 事故防止委員会 7 褥瘡防止委員会 8 介護ロボット委員会 11 給食委員会 14 感染症委員会 21 教育育成委員会 23 自立支援委員会 28 ケア向上委員会 29 SSサービス向上MTG	15 管理者MTG 18 ユニティリーダー-MTG	15 入所稼働MTG	27 ショートステイMTG 30 2階ルクス ユニットMTG 25 2階ラシーナ ユニットMTG 20 2階ソーラ ユニットMTG 24 2階アウラ ユニットMTG 23 3階ルクス ユニットMTG 23 3階ラシーナ ユニットMTG 20 3階ソーラ ユニットMTG 29 3階アウラ ユニットMTG 24 2階ルクスラシーナ合同MTG 22 2階アウラソーラ合同MTG 20 3階ルクスラシーナ合同MTG 15 3階アウラソーラ合同MTG	4 定例会議 10 定例会議 17 定例会議 24 定例会議 30 定例会議				
	・避難訓練 ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職) ・公的委員会	【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG	虐待防止研修(障害者権利擁護) 7/8~7/21の期間で実施	8 ULMTG 8 給食委員会 8 感染症予防委員会 8 褥瘡予防委員会 16 事故委員会	13 身体拘束適正化研修(身体拘束の基礎を学ぶ) リーダーマネジメント研修	1 身体拘束適正化検討委員会 5 環境整備委員会 12 リスクマネジメント委員会 13 看護師MTG 16 事故防止検討委員会 ULMTG 19 9階フロアMTG 20 リハビリテーション会議 22 スマート介護士委員会 23 褥瘡予防委員会 28 給食委員会 27 排泄ケア向上委員会 29 8階フロアMTG 感染症予防委員会	6 マナー研修(西六郷) 7 感染症研修(西六郷) ~31 20 感染症研修(羽田)	1 2階ユニットMTG(大森南) 5 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 8 MTG 12 1階ユニットMTG(大森南) 16 事故防止委員会MTG 19 感染症予防委員会MTG 26 運営推進会議(大森南・議事録のみ) 28 認知症ケア研究会MTG 施設全体MTG(西六郷)	介護施設リスクマネジメント研修 (オンライン) 7月1日~30日で受講	2 介護ロボット導入推進委員会 5 ケア適正化委員会 6 褥瘡ケア委員会 7 リスクマネジメント委員会 12 全体会議・公的委員会 14 5階アラウンドユニットmtg 15 食事ケア・給食委員会 16 4階フロアmtg 5階フロアmtg 19 口腔ケア委員会 20 認知症ケア委員会 23 環境整備委員会 24 2階アラウンドユニットmtg 3階アラウンドユニットmtg SSフロアmtg レクリエーション委員会 27 3階ラシーナユニットmtg		【施設内研修】 身体拘束廃止研修①	2 事故防止委員会 2 虐待防止委員会 2 身体拘束廃止委員会 9 給食委員会 12 褥瘡防止委員会 14 介護ロボット委員会 15 感染症委員会 23 ケア向上委員会 26 教育育成委員会 28 自立支援委員会 29 SSサービス向上MTG	13 管理者MTG 16 ユニティリーダー-MTG	20 入所稼働MTG	26 ショートステイMTG 29 2階ルクス ユニットMTG 30 2階ラシーナ ユニットMTG 25 2階ソーラ ユニットMTG 28 2階アウラ ユニットMTG 19 3階ルクス ユニットMTG 11 3階ラシーナ ユニットMTG 25 3階ソーラ ユニットMTG 29 3階アウラ ユニットMTG	7 定例会議 15 定例会議 21 定例会議 29 定例会議			
7月	・避難訓練 ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職) ・公的委員会	【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG	虐待防止研修(障害者権利擁護) 7/8~7/21の期間で実施	8 ULMTG 8 給食委員会 8 感染症予防委員会 8 褥瘡予防委員会 16 事故委員会	13 身体拘束適正化研修(身体拘束の基礎を学ぶ) リーダーマネジメント研修	1 身体拘束適正化検討委員会 5 環境整備委員会 12 リスクマネジメント委員会 13 看護師MTG 16 事故防止検討委員会 ULMTG 19 9階フロアMTG 20 リハビリテーション会議 22 スマート介護士委員会 23 褥瘡予防委員会 28 給食委員会 27 排泄ケア向上委員会 29 8階フロアMTG 感染症予防委員会	6 マナー研修(西六郷) 7 感染症研修(西六郷) ~31 20 感染症研修(羽田)	1 2階ユニットMTG(大森南) 5 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 8 MTG 12 1階ユニットMTG(大森南) 16 事故防止委員会MTG 19 感染症予防委員会MTG 26 運営推進会議(大森南・議事録のみ) 28 認知症ケア研究会MTG 施設全体MTG(西六郷)	介護施設リスクマネジメント研修 (オンライン) 7月1日~30日で受講	2 介護ロボット導入推進委員会 5 ケア適正化委員会 6 褥瘡ケア委員会 7 リスクマネジメント委員会 12 全体会議・公的委員会 14 5階アラウンドユニットmtg 15 食事ケア・給食委員会 16 4階フロアmtg 5階フロアmtg 19 口腔ケア委員会 20 認知症ケア委員会 23 環境整備委員会 24 2階アラウンドユニットmtg 3階アラウンドユニットmtg SSフロアmtg レクリエーション委員会 27 3階ラシーナユニットmtg		【施設内研修】 身体拘束廃止研修①	2 事故防止委員会 2 虐待防止委員会 2 身体拘束廃止委員会 9 給食委員会 12 褥瘡防止委員会 14 介護ロボット委員会 15 感染症委員会 23 ケア向上委員会 26 教育育成委員会 28 自立支援委員会 29 SSサービス向上MTG	13 管理者MTG 16 ユニティリーダー-MTG	20 入所稼働MTG	26 ショートステイMTG 29 2階ルクス ユニットMTG 30 2階ラシーナ ユニットMTG 25 2階ソーラ ユニットMTG 28 2階アウラ ユニットMTG 19 3階ルクス ユニットMTG 11 3階ラシーナ ユニットMTG 25 3階ソーラ ユニットMTG 29 3階アウラ ユニットMTG	7 定例会議 15 定例会議 21 定例会議 29 定例会議			
	・避難訓練 ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職) ・公的委員会	【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG	虐待防止研修(障害者権利擁護) 7/8~7/21の期間で実施	8 ULMTG 8 給食委員会 8 感染症予防委員会 8 褥瘡予防委員会 16 事故委員会	13 身体拘束適正化研修(身体拘束の基礎を学ぶ) リーダーマネジメント研修	1 身体拘束適正化検討委員会 5 環境整備委員会 12 リスクマネジメント委員会 13 看護師MTG 16 事故防止検討委員会 ULMTG 19 9階フロアMTG 20 リハビリテーション会議 22 スマート介護士委員会 23 褥瘡予防委員会 28 給食委員会 27 排泄ケア向上委員会 29 8階フロアMTG 感染症予防委員会	6 マナー研修(西六郷) 7 感染症研修(西六郷) ~31 20 感染症研修(羽田)	1 2階ユニットMTG(大森南) 5 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 8 MTG 12 1階ユニットMTG(大森南) 16 事故防止委員会MTG 19 感染症予防委員会MTG 26 運営推進会議(大森南・議事録のみ) 28 認知症ケア研究会MTG 施設全体MTG(西六郷)	介護施設リスクマネジメント研修 (オンライン) 7月1日~30日で受講	2 介護ロボット導入推進委員会 5 ケア適正化委員会 6 褥瘡ケア委員会 7 リスクマネジメント委員会 12 全体会議・公的委員会 14 5階アラウンドユニットmtg 15 食事ケア・給食委員会 16 4階フロアmtg 5階フロアmtg 19 口腔ケア委員会 20 認知症ケア委員会 23 環境整備委員会 24 2階アラウンドユニットmtg 3階アラウンドユニットmtg SSフロアmtg レクリエーション委員会 27 3階ラシーナユニットmtg		【施設内研修】 身体拘束廃止研修①	2 事故防止委員会 2 虐待防止委員会 2 身体拘束廃止委員会 9 給食委員会 12 褥瘡防止委員会 14 介護ロボット委員会 15 感染症委員会 23 ケア向上委員会 26 教育育成委員会 28 自立支援委員会 29 SSサービス向上MTG	13 管理者MTG 16 ユニティリーダー-MTG	20 入所稼働MTG	26 ショートステイMTG 29 2階ルクス ユニットMTG 30 2階ラシーナ ユニットMTG 25 2階ソーラ ユニットMTG 28 2階アウラ ユニットMTG 19 3階ルクス ユニットMTG 11 3階ラシーナ ユニットMTG 25 3階ソーラ ユニットMTG 29 3階アウラ ユニットMTG	7 定例会議 15 定例会議 21 定例会議 29 定例会議			

【事業報告書別紙2】年間職員研修及び職員会議実施報告書

項目	特別養護老人ホームフロース東郷谷		障害者支援施設		アミクス東郷谷		介護老人保健施設		アクア東郷谷		フラクタルビレッジ西六郷・羽田・大森南		パタフライヒル大森南		パタフライヒル細田		リンクス羽田	
	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議
8月	・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職)・公的委員会 【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG 【各種MTG】 ・FLMTG ・フロアULMTG ・各フロアMTG ・各ユニットMTG	褥瘡予防研修(看護研修) 8/10～8/20の期間で実施	3 ULMTG 8 給食委員会 8 感染症予防委員会 8 権利擁護委員会 20 事故委員会		5 身体拘束適正化検討委員会 10 委員会 12 看護師MTG 13 事故防止検討委員会 14 8階フロアMTG 15 9階フロアMTG 19 スマート介護士委員会 23 褥瘡予防委員会 26 リハビリテーション会議 27 感染症予防委員会 給食委員会	15～31 身体拘束研修(西六郷・羽田・大森南)	3 2階ユニットMTG(大森南) 4 1階ユニットMTG(西六郷) 4 1階ユニットMTG(大森南) 9 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 19 運営推進会議(西六郷・議事録のみ) 30 認知症ケア研究会MTG		3 褥瘡ケア委員会 4 ケア適正化委員会 11 リスクマネジメント委員会 13 全体会議・公的委員会 14 2階ラシーナユニットmtg 16 2階アラウユニットmtg 18 食事ケア・給食委員会 19 口腔ケア委員会 20 3階アラウユニットmtg 21 環境整備委員会 23 3階ラシーナユニットmtg 25 SSフロアmtg 27 フロアmtg レクリエーション委員会	身体拘束適正化研修①(オンライン) 8月1日～31日で受講		3 褥瘡ケア委員会 4 ケア適正化委員会 11 リスクマネジメント委員会 13 全体会議・公的委員会 14 2階ラシーナユニットmtg 16 2階アラウユニットmtg 18 食事ケア・給食委員会 19 口腔ケア委員会 20 3階アラウユニットmtg 21 環境整備委員会 23 3階ラシーナユニットmtg 25 SSフロアmtg 27 フロアmtg レクリエーション委員会	【施設内研修】 リスクマネジメント研修① 【施設外研修】 排泄ケア研修	3 虐待防止委員会 4 身体拘束廃止委員会 6 事故防止委員会 10 褥瘡防止委員会 11 介護ロボット委員会 12 感染症委員会 16 感染症委員会 23 教育成委員会 25 自立支援委員会 27 ケア向上委員会 25 SSサービス向上MTG 18 管理者MTG 20 ユニットリーダーMTG 16 入所稼働MTG 29 ショートステイMTG 22 2階ルクス ユニットMTG 16 2階ラシーナ ユニットMTG 23 2階ソーラ ユニットMTG 31 2階アラウ ユニットMTG 30 3階ルクス ユニットMTG 27 3階ラシーナ ユニットMTG 27 3階ソーラ ユニットMTG 30 3階アラウ ユニットMTG 19 2階ルクスラシーナ合同MTG 20 2階アラウラシーナ合同MTG 20 3階ルクスラシーナ合同MTG 23 3階アラウラシーナ合同MTG		5 定例会議 12 定例会議 19 定例会議 26 定例会議	
9月	・認知症研修 ・ポジショニング研修 ・褥瘡防止研修 ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職)・公的委員会 【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG 【各種MTG】 ・FLMTG ・フロアULMTG ・各フロアMTG ・各ユニットMTG	モニタリングについて 9/9～9/24の期間で実施	3 ULMTG 3 給食委員会 3 感染症予防委員会 3 褥瘡予防委員会 17 事故委員会	22 褥瘡予防研修(基礎編) 9 委員会 10 事故防止検討委員会 ULMTG 8階フロアMTG 9階フロアMTG 16 看護師MTG 17 褥瘡予防委員会 20 リスクマネジメント委員会 21 スマート介護士委員会 23 リハビリテーション会議 24 感染症予防委員会 給食委員会	事故防止(KYT)研修(西六郷・羽田・大森南)	6 MTG 13 2階ユニットMTG(大森南) 17 事故防止委員会MTG 17 運営推進会議(大森南・議事録のみ) 27 施設全体MTG(西六郷) 認知症ケア研究会MTG		3 褥瘡ケア委員会 6 リスクマネジメント委員会 7 ケア適正化委員会 10 全体会議・公的委員会 2 2階ラシーナmtg 4 階フロアmtg 20 認知症ケア委員会 22 環境整備委員会 22 2階アラウユニットmtg 24 食事ケア・給食委員会 25 SSフロアmtg 27 レクリエーション委員会 28 LC委員会 3階ラシーナユニットmtg 29 3階アラウユニットmtg	看取り介護研修 認知症研修(オンライン) 9月1日～30日で受講		3 褥瘡ケア委員会 6 リスクマネジメント委員会 7 ケア適正化委員会 10 全体会議・公的委員会 2 2階ラシーナmtg 4 階フロアmtg 20 認知症ケア委員会 22 環境整備委員会 22 2階アラウユニットmtg 24 食事ケア・給食委員会 25 SSフロアmtg 27 レクリエーション委員会 28 LC委員会 3階ラシーナユニットmtg 29 3階アラウユニットmtg	【施設内研修】 褥瘡防止研修① 【施設内研修】 ビジョン研修 【施設外研修】 排泄ケア研修	3 事故防止委員会 5 介護ロボット委員会 7 ケア適正化委員会 7 身体拘束廃止委員会 10 給食委員会 13 褥瘡防止委員会 20 感染症委員会 23 自立支援委員会 27 ケア向上委員会 27 教育成委員会 23 SSサービス向上MTG 15 管理者MTG 17 ユニットリーダーMTG 15 入所稼働MTG 28 ショートステイMTG 21 2階ルクス ユニットMTG 19 2階ラシーナ ユニットMTG 20 2階ソーラ ユニットMTG 27 2階アラウ ユニットMTG 22 3階ルクス ユニットMTG 24 3階ラシーナ ユニットMTG 22 3階ソーラ ユニットMTG 28 3階アラウ ユニットMTG 23 3階フロアULMTG 第3,4 サービ担当会議	14 第2回大田区介護支援専門員全体研修 30 稲谷羽田地区 介護支援専門員全体研修	2 7 17 24 28		
10月	・認知症研修 ・個別機能訓練研修 ・レク研修 ・冬の感染症研修 ・排泄ケア研修 ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職)・公的委員会 【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG 【各種MTG】 ・FLMTG ・フロアULMTG ・各フロアMTG ・各ユニットMTG	内服薬について(看護研修) 10/11～10/22の期間で実施	1 ULMTG 1 給食委員会 1 感染症予防委員会 1 権利擁護委員会 15 事故委員会 18 サービスMTG	7 身体拘束適正化検討委員会 8 委員会 ULMTG 8階フロアMTG 11 9階フロアMTG 12 リスクマネジメント委員会 14 看護師MTG 18 事故防止検討委員会 21 スマート介護士委員会 21 褥瘡予防委員会 22 リハビリテーション会議 28 給食委員会 感染症予防委員会	4 PPE研修 10 事故防止検討研修(配薬管理) 12 虐待防止研修	4 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 9 MTG 2階ユニットMTG(西六郷) 11 事故防止委員会MTG 12 2階ユニットMTG(大森南) 14 運営推進会議(西六郷・議事録のみ) 18 感染症予防委員会MTG 22 1階ユニットMTG(大森南) 28 1階ユニットMTG(西六郷)		4 褥瘡ケア委員会 7 ケア適正化委員会 8 リスクマネジメント委員会 11 全体会議・公的委員会 2 2階ラシーナユニットmtg 17 階フロアmtg 18 口腔ケア委員会 2 2階アラウユニットmtg 20 認知症ケア委員会 21 環境整備委員会 22 食事ケア・給食委員会 26 SSフロアmtg 27 4階フロアmtg 5階フロアmtg レクリエーション委員会	ケアマネジメント研修(オンライン) 10月1日～		4 褥瘡ケア委員会 7 ケア適正化委員会 8 リスクマネジメント委員会 11 全体会議・公的委員会 2 2階ラシーナユニットmtg 17 階フロアmtg 18 口腔ケア委員会 2 2階アラウユニットmtg 20 認知症ケア委員会 21 環境整備委員会 22 食事ケア・給食委員会 26 SSフロアmtg 27 4階フロアmtg 5階フロアmtg レクリエーション委員会	【施設内研修】 虐待防止研修 【施設内研修】 ビジョン研修	1 事故防止委員会 4 虐待防止委員会 8 身体拘束廃止委員会 11 給食委員会 8 褥瘡防止委員会 12 介護ロボット委員会 12 感染症委員会 20 自立支援委員会 22 ケア向上委員会 28 教育成委員会 SSサービス向上MTG 13 管理者MTG 15 ユニットリーダーMTG 4 入所稼働MTG 23 ショートステイMTG 30 2階ルクス ユニットMTG 22 2階ラシーナ ユニットMTG 21 2階ソーラ ユニットMTG 29 2階アラウ ユニットMTG 30 3階ルクス ユニットMTG 20 3階ラシーナ ユニットMTG 25 3階ソーラ ユニットMTG 20 3階アラウ ユニットMTG 22 2階ルクスラシーナ合同MTG 27 2階アラウラシーナ合同MTG 12 3階ルクスラシーナ合同MTG 28 3階アラウラシーナ合同MTG	26 第3回 大田区介護支援専門員全体研修	7 定例会議 14 定例会議 21 定例会議 28 定例会議		
11月	・冬の感染症研修 ・身体拘束防止研修 ・虐待防止研修 ・感染症防止研修 ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職)・公的委員会 【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG 【各種MTG】 ・FLMTG ・フロアULMTG ・各フロアMTG ・各ユニットMTG	感染症研修(PPT、嘔吐物処理)(看護研修) 11/15～11/26の期間で実施	5 ULMTG 5 給食委員会 5 感染症予防委員会 5 褥瘡予防委員会 19 事故委員会 24 サービスMTG	4 スマート介護士委員会 9 看護師MTG 10 排泄ケア向上委員会 12 ULMTG 8階フロアMTG 9階フロアMTG 19 リスクマネジメント委員会 22 リハビリテーション会議 25 身体拘束適正化検討委員会 事故防止検討委員会 感染症予防委員会 褥瘡予防委員会 環境整備委員会 給食委員会	1～30 感染症研修(西六郷・大森南)	1 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 8 MTG 事故防止委員会MTG 9 施設全体MTG(西六郷) 15 感染症予防委員会MTG 19 運営推進会議(大森南・議事録のみ) 29 認知症ケア研究会MTG		5 褥瘡ケア委員会 8 LC委員会 9 ケア適正化委員会 10 リスクマネジメント委員会 11 食事ケア・給食委員会 12 全体会議・公的委員会 4 階フロアmtg 15 階フロアmtg 18 口腔ケア委員会 19 3階フロアmtg 23 3階アラウユニットmtg 環境整備委員会 25 介護ロボット導入推進検討委員会 SSフロアmtg 26 3階ラシーナユニットmtg レクリエーション委員会	感染症対応研修(オンライン) 11月1日～30日で受講		5 褥瘡ケア委員会 8 LC委員会 9 ケア適正化委員会 10 リスクマネジメント委員会 11 食事ケア・給食委員会 12 全体会議・公的委員会 4 階フロアmtg 15 階フロアmtg 18 口腔ケア委員会 19 3階フロアmtg 23 3階アラウユニットmtg 環境整備委員会 25 介護ロボット導入推進検討委員会 SSフロアmtg 26 3階ラシーナユニットmtg レクリエーション委員会	【施設内研修】 感染症防止研修 【施設内研修】 ビジョン研修 【施設外研修】 スキンケア研修	4 虐待防止委員会 11 身体拘束廃止委員会 9 褥瘡防止委員会 12 介護ロボット委員会 22 感染症委員会 24 自立支援委員会 26 ケア向上委員会 30 教育成委員会 SSサービス向上MTG 15 管理者MTG 19 ユニットリーダーMTG 5 入所稼働MTG 27 ショートステイMTG 30 2階ルクス ユニットMTG 22 2階ラシーナ ユニットMTG 24 2階ソーラ ユニットMTG 25 2階アラウ ユニットMTG 24 3階ルクス ユニットMTG 27 3階ラシーナ ユニットMTG 21 3階ソーラ ユニットMTG 25 3階アラウ ユニットMTG 26 3階フロアULMTG 19 3階フロアULMTG 第3 サービ担当会議	2 大田区総合事業義業者研修会 11 大田区総合事業事業者研修会 26 合同事例検討会	4 定例会議 11 定例会議 18 定例会議 26 定例会議		

【事業報告書別紙2】年間職員研修及び職員会議実施報告書

項目	特別養護老人ホームフロース東郷谷		障害者支援施設 アミクス東郷谷		介護老人保健施設 アクア東郷谷		フラクタルビレッジ西六郷・羽田・大森南		パタフライヒル大森南		パタフライヒル細田		リンクス羽田	
	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議
12月	7 アンガーマネジメント研修 ・虐待防止/高齢者の権利擁護研修 ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職)・公的委員会 【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG 【各種MTG】 ・FLMTG ・フロアULMTG ・各フロアMTG ・各ユニットMTG	事故防止研修(危険予測訓練) 12/13～12/24の期間で実施	3 ULMTG 3 給食委員会 3 感染症予防委員会 3 権利擁護委員会 10 サービスMTG 17 事故委員会		2 スマート介護士委員会 10 ULMTG 8階フロアMTG 9階フロアMTG 看護師MTG 16 環境整備委員会 20 リハビリテーション会議 23 身体拘束適正化検討委員会 事故防止検討委員会 感染症予防委員会 褥瘡予防委員会 給食委員会	8 法人全体研修(西六郷・大森南) 15 法人全体研修(西六郷・大森南) 22 法人全体研修(西六郷) 29 法人全体研修(西六郷)	1 1階ユニットMTG(大森南) 6 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 13 MTG 事故防止委員会 15 2階ユニットMTG(西六郷) 16 運営推進会議(西六郷・議事録のみ) 20 感染症予防委員会MTG 27 認知症ケア研究会MTG		6 褥瘡ケア委員会 7 リスクマネジメント委員会 10 全体会議・公的委員会 13 ケア適正化委員会 14 食事ケア・給食委員会 15 2階フロアmtg 16 2階フロアmtg 18 4階アラウンドユニットmtg 20 4階ラシーナユニットmtg 21 環境整備委員会 27 レクリエーション委員会 28 SSフロアmtg	【施設内研修】 リスクマネジメント研修② 【施設内研修】 ビジョン研修 【施設内研修】 介護基礎研修 【施設外研修】 看取り研修	3 事故防止委員会 7 虐待防止委員会 8 身体拘束廃止委員会 8 介護ロボット委員会 10 給食委員会 10 褥瘡防止委員会 21 感染症委員会 27 教育委員会 28 自立支援委員会 28 ケア向上委員会 23 SSサービス向上MTG 14 管理者MTG 17 ユニットリーダーMTG 13 入所稼働MTG 28 ショートステイMTG 26 2階ルクス ユニットMTG 20 2階ラシーナ ユニットMTG 29 2階ソーラ ユニットMTG 30 2階アラウ ユニットMTG 20 3階ルクス ユニットMTG 21 3階ラシーナ ユニットMTG 23 3階ソーラ ユニットMTG 20 2階アラウ ユニットMTG 20 2階ルクスラシーナ合同MTG 23 2階アラウラ合同MTG 13 3階ルクスラシーナ合同MTG 18 3階アラウラ合同MTG	7 第4回 大田区介護支援専門員全体研修	2 定例会議 9 定例会議 16 定例会議 23 定例会議
1月	17 事故防止/救急対応研修 ・摂食嚥下指導(第2・4)	第2木 ・全体MTG(UL/専門職)・公的委員会 【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG 【各種MTG】 ・FLMTG ・フロアULMTG ・各フロアMTG ・各ユニットMTG	個別支援計画、アセスメントについて 1/11～1/21の期間で実施	14 ULMTG 14 給食委員会 14 感染症予防委員会 21 褥瘡予防委員会 21 事故委員会	11 感染症予防研修(嘔吐物処理研修) 事故防止検討研修(移乗について)	10 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 17 MTG 事故防止委員会MTG 21 運営推進会議(大森南・議事録のみ)	10 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 15 MTG 事故防止委員会MTG 21 運営推進会議(大森南・議事録のみ)	7 リスクマネジメント委員会 12 褥瘡ケア委員会 17 全体会議・公的委員会 19 食事ケア・給食委員会 21 環境整備委員会 24 SSフロアmtg 25 認知症ケア委員会 27 レクリエーション委員会 28 3階フロアmtg	【施設内研修】 看取り研修 【施設内研修】 ビジョン研修 【施設内研修】 介護基礎研修	6 虐待防止委員会 6 身体拘束廃止委員会 7 事故防止委員会 11 褥瘡防止委員会 7 介護ロボット委員会 13 給食委員会 18 感染症委員会 24 教育委員会 25 自立支援委員会 28 ケア向上委員会 28 SSサービス向上MTG 14 管理者MTG 17 ユニットリーダーMTG 17 入所稼働MTG 28 ショートステイMTG 31 2階ルクス ユニットMTG 29 2階ラシーナ ユニットMTG 26 2階ソーラ ユニットMTG 31 2階アラウ ユニットMTG 31 3階ルクス ユニットMTG 28 3階ラシーナ ユニットMTG 23 3階ソーラ ユニットMTG 24 3階アラウ ユニットMTG 17 2階フロアMTG 13 2階フロアULMTG 18 3階フロアULMTG		6 定例会議 13 定例会議 19 定例会議 27 定例会議		
2月	7 認知症研修 ・精神疾患の基礎知識 ・摂食嚥下指導(第2・4) ・看取り研修	第2木 ・全体MTG(UL/専門職)・公的委員会 【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG 【各種MTG】 ・FLMTG ・フロアULMTG ・各フロアMTG ・各ユニットMTG	・虐待防止研修(障害者権利擁護) 2/7～2/15の期間で実施 ・事業計画研修 2/16～2/18の期間で実施	18 ULMTG 給食委員会 感染症予防委員会 権利擁護委員会 事故委員会	28 虐待防止研修	11 ULMTG 身体拘束適正化検討委員会 事故防止検討委員会 感染症予防委員会 褥瘡予防委員会 21 リハビリテーション会議 25 給食委員会	10 運営推進会議(西六郷・議事録のみ)	9 褥瘡ケア委員会 10 リスクマネジメント委員会 11 2階フロアmtg 14 全体会議・公的委員会 16 4階フロアmtg 17 口腔ケア委員会 21 食事ケア・給食委員会 24 環境整備委員会 24 認知症ケア委員会	【施設内研修】 褥瘡防止研修② 【施設内研修】 ビジョン研修 【施設内研修】 介護基礎研修	3 事故防止委員会 7 虐待防止委員会 7 身体拘束廃止委員会 8 介護ロボット委員会 10 褥瘡防止委員会 11 給食委員会 17 感染症委員会 22 自立支援委員会 25 ケア向上委員会 28 教育委員会 25 SSサービス向上MTG 14 管理者MTG 17 ユニットリーダーMTG 17 入所稼働MTG 26 ショートステイMTG 17 2階ルクス ユニットMTG 11 2階ラシーナ ユニットMTG 19 2階ソーラ ユニットMTG 28 2階アラウ ユニットMTG 28 3階ルクス ユニットMTG 22 3階ラシーナ ユニットMTG 26 3階ソーラ ユニットMTG 25 3階アラウ ユニットMTG 28 3階アラウ・ソーラ合同MTG	3 第5回 大田区介護支援専門員全体研修(大田区介護保険事業者等研修(クレーム対応))	3 定例会議 9 定例会議 17 定例会議 24 定例会議		
3月	1 喀痰ケア研修 ・摂食嚥下指導(第2・4) ・看取り研修	第2木 ・全体MTG(UL/専門職)・公的委員会 【各種ワーキンググループ】 ・リスクマネジメントWG ・感染症予防WG ・褥瘡予防WG ・お客様健康向上WG ・サービス品質向上WG ・QOL向上WG ・レクリエーションWG 【各種MTG】 ・FLMTG ・フロアULMTG ・各フロアMTG ・各ユニットMTG	レクリエーション、イベントについて(日中活動) 3/14～3/25の期間で実施	17 ULMTG 給食委員会 17 感染症予防委員会 17 褥瘡予防委員会 18 事故委員会	15 褥瘡予防研修(応用編) 30 身体拘束適正化研修	11 ULMTG 身体拘束適正化検討委員会 事故防止検討委員会 感染症予防委員会 褥瘡予防委員会 25 リハビリテーション会議 給食委員会	7 身体拘束研修(西六郷・大森南) 9 MTG 施設全体MTG(西六郷) 14 事故防止委員会MTG 18 運営推進会議(大森南・議事録のみ) 21 感染症予防委員会MTG	7 身体拘束・高齢者権利擁護委員会 9 MTG 施設全体MTG(西六郷) 14 事故防止委員会MTG 18 運営推進会議(大森南・議事録のみ) 21 感染症予防委員会MTG	3 褥瘡ケア委員会 7 リスクマネジメント委員会 10 ケア適正化委員会 15 全体会議・公的委員会 15 SSフロアmtg 16 食事ケア・給食委員会 17 2階フロアmtg 18 口腔ケア委員会 21 環境整備委員会 22 認知症ケア委員会 28 レクリエーション委員会 30 3階フロアmtg	【施設内研修】 身体拘束廃止研修① 【施設内研修】 ビジョン研修	4 事故防止委員会 4 虐待防止委員会 4 身体拘束廃止委員会 10 介護ロボット委員会 10 褥瘡防止委員会 11 給食委員会 22 感染症委員会 24 自立支援委員会 25 ケア向上委員会 28 教育委員会 25 SSサービス向上MTG 14 管理者MTG 17 ユニットリーダーMTG 18 入所稼働MTG 23 ショートステイMTG 20 2階ルクス ユニットMTG 23 2階ラシーナ ユニットMTG 23 2階ソーラ ユニットMTG 23 2階アラウ ユニットMTG 27 3階ルクス ユニットMTG 31 3階ラシーナ ユニットMTG 20 3階ソーラ ユニットMTG 28 3階アラウ ユニットMTG 9 3階ルクス・ラシーナ合同MTG 15 3階フロアULMTG	8 大田区介護保険事業者等研修会(ハラスメント)	3 定例会議 10 定例会議 17 定例会議 24 定例会議	